

なか

広報

2007 No.27

- 発行日／平成19年4月11日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課広報係
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL（携帯可）／
<http://www.city.naka.lg.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

4

目次／Contents

平成19年度市長施政方針	2
那珂市平成19年度予算	8
議会 第1回定例会	12
子どもたちの安全のために	15
市政だより（那珂市教育振興大会 ほか）	16
平成19年度広告主を募集します	22
環境ミニトピックス ほか	23
まちの話題	24
Information	26
市立図書館へ行こう！	28
生き活き人	30
さわやかさん、表紙の裏側 ほか	32



「先生お世話になりました」一人ひとり花束を手渡す子どもたち（菅谷幼稚園卒園式）

「だれにも日があたる福祉・教育のまちづくり」

「安全で安心して暮らせるまちづくり」

「たくましい地域産業が育つまちづくり」

「将来を見据えた足腰の強いまちづくり」

を目指します

平成19年度第1回那珂市議会定例会が3月5日から16日まで12日間の会期で開催されました。その冒頭で小宅市長が平成19年度の施政方針を表明しました。以下施政方針の内容（予算の概要については別掲）についてお知らせします。

平成19年度市政運営の基本的な考え方について、私の所信の一端と主要施策の概要をご説明申し上げます。

私は、去る2月13日付けをもつて、引き続き市政の舵取りという大役を担うことになり、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。那珂市は合併後、旧両町の一体感の醸成により「新しいまち」がつくられようとしている大事な時期であり、これからの4年間、初心を忘れることなく市政運営に取り組んでまいり所存であります。議員各位をはじめ市民の皆様にはご理解・ご協力を賜りますよう、心からお願

い申し上げます。

さて、私は、前任期中の成果と課題等を踏まえて、次の4つの基本理念を選挙公約として掲げました。第1に、「だれにも日があたる福祉教育のまちづくり」第2に、「安全で安心して暮らせるまちづくり」第3に、「たくましい地域産業が育つまちづくり」第4に、「将来を見据えた足腰の強いまちづくり」。これらを実現させることが、まちづくりの将来像であり、私が常に提唱しております「人にやさしく文化の香り高いまちづくり」につながるものと確信しております。

那珂市が誕生してから2年が経過

いたしました。この間、常に市民の側

に立った行政運営に心がけ、市民の皆様が待ち望んでおりました市立図書館のオープンや瓜連駅自由通路・橋上駅舎の完成のほか、各種施策を展開させ、住民福祉の向上に着実な成果をあげることができました。これもひとえに、議員各位をはじめ市民の皆様のご支援・ご協力の賜であり、心から感謝申し上げます。平成19年度は、あらゆる市政運営において、戦略としての合併効果が最大限に発揮できるよう事務事業の精査を重ね、私を含め全職員が常に緊張感の中に身を置くことにより、市民の皆様々に真に信頼をいただける効果的で効率のよい「行政経営」の実現を目指してまいります。

合併してから3年目を迎えた那珂市でございますが、新市まちづくり計画並びに那珂市実施計画に掲げて

おります主要施策及び基本事業について、市民の皆様と対話し、確実に実施することが、私の第一の使命であると考えております。しかしながら、地方分権の進展や行政ニーズの多様化などにより、市が処理すべき事務事業の増加は避けて通れないものと想定されます。このような状況にあつて、常に良好な行政サービス水準を確保し提供していくためには、行財政改革の取り組みを推進し、健全な財政運営を図るとともに、将来を見据えた効率的な行政組織機構を構築する必要があります。それらを推進しながら、公約の実現に努めてまいります。

それでは、平成19年度に重点的に取り組む主要施策の概要につきまして、新市まちづくり計画に掲げる施策体系に即して申し上げます。

安全で快適な住みやすいまちづくり

◆消防・救急

老朽化した資機材等を随時・計画的に更新するとともに、消防団と緊密に連携するなど、消防体制の充実強化に努めてまいります。また、救急に対する応急処置講習会の実施やAED（自動体外式除細動器）の普及促進など、救命救急の高度化を積極的に推進してまいります。

◆防災

「安心で安全なまち」を目指し、引き続き自主防災組織の全市組織化に向けて取り組んでまいります。また、洪水の際の浸水危険箇所等を地図上に示した洪水ハザードマップを作成して市内全戸に配布するほか、大規模災害時に備えて食料や飲料水を市役所内に備蓄する非常食料等備蓄事業を実施してまいります。

◆防犯

市内の安全対策につきましては、「自分たちのまちは自分で守る」という意識の下、各区の防犯ボランティアの皆さんが自主的に防犯活動を実施しております。また、児童生徒の登下校時の事故を未然に防ぐため、通学班の保護者などがグループを結成し、立哨指導やパトロールを行っております。市といったしましても、自警団設立に対し引き

続き支援を行い、だれもが安心して生活できるまちづくりに取り組んでまいります。

◆環境行政

環境負荷の少ない持続的発展が可能な社会の実現に向け、那珂市環境基本計画に基づき、総合的かつ計画的に推進してまいります。また、那珂市グリーン購入基本方針に基づき、事業者であり消費者でもある市が環境に配慮した物品調達を推進することで、市民等の環境に配慮した物品等への需要転換を促してまいります。

◆地球温暖化対策

第1次那珂市地球温暖化防止実行計画に基づき、市役所本庁舎、瓜連支所庁舎及び市内各公共施設から排出される温室効果ガスの抑制に努めてまいります。

◆不法投棄対策

茨城県職員として併任を受けた市職員2人が県との連携を一層強化しながら立入調査を行い、廃棄物及び土砂等による土地の埋立て等の不適正処理事案の早期発見及び早期対応を図ってまいります。

◆ごみ処理対策

分別収集とリサイクルによりごみの減量化を図っておりますが、引き続き市民を対象とした環境教育に取り組み、意識の高揚

を図るなど、ごみの発生抑制と再資源化を推進し循環型社会の形成を目指してまいります。

燃えるごみの収集につきましては、正月の三日と日曜日以外はすべて収集することとし、公衆衛生の向上に努めてまいります。

資源物回収事業につきましては、

子ども会や自治会等が行う資源物回収、食品廃棄物を減量し堆肥化するための生ごみ処理機器を購入するかなにに対し、引き続き補助を行ってまいります。また、集積所に出した新聞紙等の資源物につきましては、那珂市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づき、警察署と連携しながらパトロールを強化して、抜き取りの防止を図ってまいります。

◆市道整備

生活道路としての重要性や安全性、地域からの要望などを総合的に勘案し、引き続き計画的に新設、改良、維持補修等を実施し、地域における交通機能の充実を図ってまいります。また、都市計画道路上菅谷停車場線、菅谷市毛線、瓜連駅南停車場線及び西室家中道線につきましましては、引き続き計画的な整備を進めてまいります。

◆交通安全対策事業

警察署や交通関係団体、地域住民などと連携して、児童・生徒・高齢者に対する交通安全教室や各種交通安全運動を実施し、交通安全意識の高揚を図ってまいります。

◆福祉循環バス 市民の皆様が有効に活用できますよう、引き続き必要に応じて見直しを行い、利便性の向上に努めてまいります。

◆地籍調査事業

田崎（Ⅰ）地区の成果の閲覧や認証の作業を行うほか、田崎（Ⅱ）地区0・83平方キロメートルの道水路・一筆地の調査をするともに、新規事業地区として、鹿島地区の一部1・08平方キロメートルの道水路・一筆地の調査に着手してまいります。

◆市街地整備事業

上菅谷駅前地区土地区画整理事業につきましては、駅前広場及び上菅谷停車場線の早期供用開始に向け、引き続き建物移転補償交渉、道路改良工事等の事業を進めてまいります。



一部供用開始した上菅谷停車場線。引き続き市街地整備事業を進めていきます

杉原地区まちづくり事業（区画道路1300メートル）、上菅谷下菅

谷線歩道整備事業（延長350メートル）、上菅谷駅前地区まちづくり事業及び竹ノ内街区公園整備事業（1.2ヘクタール）につきましては、平成23年度完了に向けて整備を進めてまいります。

下菅谷地区まちづくり事業につきましては、引き続き主要3路線の用地取得、補償交渉、道路改良工事等を進めてまいります。

◆**上水道事業** 安全かつ安定した給水確保のため、既存施設の適正な維持管理に努めるとともに、幹線配水管網の整備を継続して行うほか、瓜連地区の石綿セメント管の更新に新たに着手してまいります。また、木崎浄水場更新に向け、水道事業認可変更申請手続きを進めてまいります。

◆**公共下水道事業** 横堀地区、向山

◆**地域福祉** 地域福祉の中核団体である市社会福祉協議会や民生委員・児童委員等との連携を強化し、福祉に対する市民への啓発や意識の高揚に努めてまいります。また、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし、いくことができるよう、地域福祉

地区、瓜連駅周辺及び新たに認可を得た下大賀地区の污水管布設工事を進めてまいります。杉原地区及び下菅谷地区につきましては、道路整備計画等との整合を図りながら污水管布設工事を実施してまいります。なお、現在供用開始している地区につきましましては、引き続き水洗化の促進に努めてまいります。

また、公共下水道未認可区域につきましましては、市公共下水道事業審議会において慎重な審議を行い、処理区域の選定をしてまいります。

◆**合併処理浄化槽設置費補助事業** 公共下水道事業及び農業集落排水整備事業の認可区域外の区域において、一定の要件を満たした合併処理浄化槽設置者に対し、引き続き補助を行ってまいります。

健やかで生きがいをもつて暮らせるまちづくり

計画を平成20年度までの2か年で策定し、互いに助け合い支え合う地域社会の構築を目指してまいります。

◆**生活保護** 受給世帯数・受給者数・保護申請件数ともに増加しており、引き続き適正な保護の実施や就労支援事業、自立支援プログラム等

に基づく自立支援の推進に努めてまいります。

◆**高齢者福祉** 那珂市高齢者保健福祉計画に基づき、生きがいと健康づくり推進事業や配食サービス事業、緊急通報システム運営事業などを推進していくことにより、高齢者の社会参加やひとり暮らし高齢者等の在宅での生活を支援してまいります。

介護保険制度につきましましては、認定者・受給者ともに年々増加し、給付額もそれに応じて伸びており、今後もその傾向は続くものと思われる。地域包括支援センター及び3か所のサブセンターにおいて、引き続き総合相談や介護予防の拠点として積極的な活用を図り、介護保険の円滑な制度運営に努めてまいります。

また、介護保険制度の改正に伴い創設された地域密着型サービスにつきましましては、住み慣れた地域でいつまでも生活ができるよう、第3期那珂市介護保険事業計画に基づき、認知症対応型共同生活介護及び小規模多機能型居宅介護をそれぞれ1か所整備し、介護保険サービスの充実を図ってまいります。

◆**障害者福祉** 那珂市障害者プランに基づき、障害のある人が個性と能力を発揮して参画できる地域社会を目指すとともに、生き生きと自立した生活を送ることができるよう、障害福祉サービス等の基盤整備を平成23年度までの5か年計画で推進して

まいります。

◆**子育て支援等** 子育て支援につきましましては、旧法務局跡地に整備しておりました子育て支援センターを4月から開所し、子育て中の親子が気軽に交流や情報交換のできる場を提供するとともに、育児不安などの相談や子育てサークルへの支援などを積極的に展開してまいります。また、4月から、菅谷東小学校の敷地内に新築した菅谷東学童保育所が定員40人を70人に増員して開所するとともに、本米崎学童保育所及び戸多学童保育所の受入れ対象学年を6年生までに拡大するなど、さらなる子育て支援の充実を図ってまいります。



学童保育所の様子。菅谷東学童保育所が完成し、4月に新たに開所しました

子育てに悩む世帯への支援につきましましては、引き続き家庭相談員による適正な児童の養育や相談指導を行うとともに、要保護児童対策地域協

議会が地域と共に支援していくことにより、児童虐待への対策を強化してまいります。

母子家庭等の支援につきましては、母子自立支援員による自立支援・相談業務を行うとともに、関係機関との連携を強化しDV（ドメスティック・バイオレンス）などに対する必要な措置を講じてまいります。

幼稚園と保育所の機能を融合させた幼保一元化につきましては、引き続き取り組んでまいります。

◆**高齢者保険制度** 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき設立された茨城県後期高齢者医療広域連合が、75歳以上の後期高齢者の医療保険制度を平成20年度から運営する準備作業に入るため、市職員を1人派遣いたします。

◆**成人保健** 「生活習慣病の予防」に重点をおき、市民が自らの健康状態を認識し、疾病を予防することが大切であることから、引き続き基本健康診査や二次検査、健康相談、健康教室、訪問指導などを行ってまいります。また、ストレスの多い現代社会、家庭や職場においても、こころの安定を図るための対策が必要となるため、精神保健対策の充実を図ってまいります。

◆**禁煙化対策** 家庭や職場、公共施設などにおける受動喫煙の防止につきましては、健康増進法に基づき、

市民への啓発と意識の高揚を図り、禁煙化対策を推進してまいります。

◆**母子保健** 第3次那珂市母子保健計画に基づき、心や体の発育・発達に対する育児不安、虐待や育児放棄、生活の乱れ等、子育てに関する様々な問題、さらには、障害のある子どもを持つ親に対して、子育ての悩みや不安を解消し、安心して子育てができるよう、関係機関と連携し対策に努めてまいります。

予防接種事業につきましては、集

豊かな心と文化を育む ゆとりある教育のまちづくり

団予防接種に代えて、かかりつけ医療機関等で行う個別接種への完全移行に向け、保護者同伴による子どもの体調に配慮した、安全・安心な予防接種を実施してまいります。

◆**食育** 適度な運動とともに適量のバランスのとれた食生活が、健康長寿の基本であることから、食生活改善推進員の協力により、食について自ら考え、知識を得て健全な食生活習慣が実践できるよう取り組んでまいります。

◆**学校教育** 「個性と創造性に富み、心身共に人間性豊かな児童生徒を育成する」ことを目標に、子どもたちに基礎・基本をしっかりと身に付けさせる「確かな学力」の育成や、規範意識や倫理観を身に付けさせ、命を大切にする心、他人を思いやる心などの「豊かな心」の育成を図ってまいります。また、引き続き小・中学校へTTT（ティーム・ティーチング）非常勤講師や障害児学習指導員、ALT（英語指導助手）、学校図書館司書などを配置し、さらに指導室の指導体制の充実を図ってまいります。

◆**いじめ・不登校対策** いじめや不登校などの悩みを持つ児童・生徒等への相談や支援を図るため、心の教室相談員の配置やスクールカウンセラーの積極的な活用など、教育相談体制の充実を図ってまいります。特に、いじめ問題については「どの学校でも、どの子どもにも起こり得る」という認識を持ち、早期発見及び早期対応に努めてまいります。

◆**学校教育施設整備** 施設整備計画に基づき、五台小学校大規模改修事業や瓜連中学校屋内運動場の整備、小・中学校校舎の耐震補強に伴う調査・設計を行うなど、教育環境の充

実に努めてまいります。

◆**幼稚園教育** 保護者や地域社会の幼稚園に対するニーズが多様化する中、幼児の実態に応じた指導を行うとともに、預かり保育を実施し、各園とも特色ある幼稚園づくりを推進してまいります。

◆**市立学校給食センター** 調理場の機能充実と衛生管理の向上を図るため、改修工事を行ってまいります。

◆**一中学区コミュニティセンター建設事業** 事業認定さらには基本・実施設計、土地取得など、建設に向けて事業を推進してまいります。

◆**市立図書館** 生涯学習の拠点としてより多くのかたにご利用いただけるよう、図書資料の充実を図るとともに、読み聞かせや映画会などの各種事業を展開し、より専門的・高度な図書館サービスを目指してまいります。



昨年10月にオープンした図書館。サービスの充実を図っていきます

◆**国民文化祭開催準備事業** 「第23回国民文化祭・いばらき2008」の開催に向け「プレ国民文化祭」を開催するなど、機運醸成に努めてまいります。

◆**スポーツの振興** 那珂市スポーツ振興基本計画（仮称）を平成20年度までの2か年で策定し、市民だれもが生きがいのもてる生涯スポーツの実現に向け取り組んでまいります。

◆**青少年健全育成** 引き続き家庭・学校・地域社会が相互に協調と連携を図りながら、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進してまいります。

◆**歴史資源・伝統文化の継承と活用** 歴史民俗資料館を拠点に展示・公開してまいります。また、伝統文化の継承につきましましては、民俗伝統行

事映像保存事業や市史編さん事業など、各種事業を展開し、保存と継承に努めてまいります。

◆**国際交流** 那珂市国際交流協会が主体となつて、姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州オークリッジ市との中学生ホームステイ交換交流、国際交流ボランティア団体や市民の自主的な国際交流活動に対する支援、市内在住の外国人との交流などの国際交流事業を行ってまいります。

◆**市民交流事業** 友好都市である秋田県横手市とさらに友好関係を深めるため、相互の意見交換や情報提供を行うとともに、市民主体の団体を中心となつて交流ができるよう支援してまいります。

活力があり賑わいのあるまちづくり

◆**農業農村整備事業** 農業基盤整備事業につきましましては、県営事業を門部地区、南酒出地区、下坪地区、有ヶ池地区、芳野地区及び木崎地区で引き続き実施してまいります。また、市事業では土地改良基盤整備事業を門部地区、南酒出地区、下江戸地区、芳野地区及び福田地区で実施してまいります。

◆**農業農村整備事業** 農業基盤整備事業につきましましては、県営事業を門部地区、南酒出地区、下坪地区、有ヶ池地区、芳野地区及び木崎地区で引き続き実施してまいります。また、市事業では土地改良基盤整備事業を門部地区、南酒出地区、下江戸地区、芳野地区及び福田地区で実施してまいります。

整備しました芳野直売所につきましては、5月に開所し地域農業の振興を図ってまいります。

◆**農業集落排水整備事業** 引き続き鴻巣地区の管路布設工事を実施してまいります。

◆**遊休農地の対策** ヘアリーベッチの作付けの普及促進と冬場における土壌飛散防止対策として麦の種子の無料配布を行い、市内の遊休農地の

解消に努めてまいります。

◆**中核農家育成・後継者対策** 市内農地の流動化を促進し、農地を借りて経営規模を拡大し、生産性の高い農業経営を目指す中核農家の育成を図ってまいります。また、農業従事者の高齢化や後継者不足等の対策につきましましては、地域農業の担い手の育成・確保を図るため、引き続き集落営農組織及び認定農業者への支援を実施してまいります。

◆**米政策** 米の生産調整を含めた米政策につきましましては、平成14年に策定された米政策改革大綱により農政の大きな転換期を迎え、平成22年までに米づくりの本来あるべき姿の実現を目指すため、平成19年度から第2ステージへと移行してまいります。特に、米の需給調整につきましましては、品目横断的経営安定対策の導入と併せ、平成19年度米から農業者や農業者団体が主体的に需給調整を行うシステムへ移行してまいります。これは、従来の国、県からの生産数量目標の配分ではなく、米の需要量に関する情報に基づいて、JA等の生産調整方針作成者が自らの生産数量目標を決定して、方針に参加する農家に対して配分を行うものであります。

平成19年度米の那珂市における需要量に関する情報としましては6739トンが示され、平成18年度と比較して182トン多く作付けできる

ことになりましたが、米政策改革の着実な取り組みを進めるため、担い手の育成・確保を図るとともに関係機関と連携し、円滑な生産調整を推進してまいります。

◆**商工業の振興** 中小企業支援につきましましては、引き続き借入金返済の利子補給補助などを行い、中小企業の経営基盤の安定化に努めてまいります。また、商工会等と十分な意見交換や連携を図りながら、商工業の振興に努めてまいります。

特に平成19年度は、市の商業活性化に向けた施策に反映するための基礎調査として、商業現況調査事業を実施してまいります。

◆**観光の振興** 市の花「ひまわり」と市の木「八重桜」をテーマに、「ひまわりフェスティバル」と「八重桜まつり」の2事業を中心に実施し、観光の振興に努めてまいります。



市の花「ひまわり」をテーマに、今年も「なかがわひまわりフェスティバル」が開催されます

市民との協働によるまちづくり

◆**広報事業** 市の主要な広報媒体である「広報なか」につきましては、その内容の充実を図り、よりきめ細かな行政情報や生活情報の提供に努めてまいります。

◆**広聴事業** 市民のための意見窓口である市民相談室をはじめ、市民ボックス、市政懇談会などの継続実施により、意見聴取の機会の充実を図ってまいります。



昨年度の市政懇談会の様子。市民の皆様から意見聴取の機会の充実を図ります

◆**男女共同参画推進事業** 住民意識調査の結果を踏まえながら新たな男女共同参画プランを策定するとともに、女性の積極的な社会参加を促す各種事業を展開し、男女共同参画社会の形成を図ってまいります。

また、女性の翼派遣事業につきましては、男女共同参画社会において活躍できる国際的感覚を持った女性リーダーを育成するため、一般市民を対象に団員を公募し、姉妹都市オークリッジ市へ派遣いたします。

行財政運営の効率化による自立したまちづくり

◆**職員研修** 市民の信頼と期待に応え、効果的・効率的な行政運営を担っている職員の育成を目指し、引き続きそれぞれの役職階層において求められる知識や能力を養うとともに、政策形成能力や法務能力等、専門的な能力の開発などを行い、職員一人ひとりの意識改革や資質の向上に努めてまいります。

◆**行政改革** 厳しい財政状況を踏まえ一層の行政の効率化を推進してまいります。具体的には、効率的で自立した行政運営を図るため、行政組織機構の再編や事務事業の見直し、行政財産の管理委託等の推進、使用料の改定や収納率向上への取り組み、市民等の意見をまちづくりに取



3月にまとめた那珂市男女共同参画住民意識調査。結果を踏まえ、新たに男女共同参画プランを策定していきます

り入れる制度の確立や審議会等への市民公募や女性委員の登用等、地方分権による自主・自立に向けた行政改革に取り組んでまいります。

◆**税制** 都市計画税につきましては、合併に伴う経過措置により免除されておりました瓜連地区の市街化区域を4月から課税してまいります。

◆**総合計画** 「自然・地域・ひと・先端科学が融合したまち」の実現に向けて、平成18年度に実施した市民アンケートやまちづくりカフェなど、様々な方法で市民の意見を取り入れながら、今後の行政運営の指針となる第1次那珂市総合計画を策定してまいります。

以上、平成19年度の市政運営に当

たつての基本的な考え方、主要施策の概要について申し上げますが、社会経済構造の変化や地方分権の進展、少子高齢社会の到来などにより、地域間競争が激しくなるなど、地方自治体も従来の考え方ややり方では、もはや通用しない時代になりつつあります。これらを乗り切るためには、新しい時代に対応したまちづくりを進めることが必要であります。

本市におきましては、職員一人ひとりが現状に満足することなく知恵を出し合い、まちの主役であります市民の皆様との協働によって、市民主体のまち、安全で安心して暮らせるまちを築き上げ、「住んで良かった」と那珂市に対する愛着と誇りを持つていただけるよう、公平・公正・清潔を基本姿勢に全力を傾注して市政運営にまい進いたす所存でございます。

ここに、議員各位をはじめ市民の皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます、施政方針といたします。

平成19年3月5日

那珂市長 小宅 近 昭

【おわびと訂正】

広報なか3月号「市長の横顔（3ページ）」で次のとおり誤りがありました。おわびして訂正いたします。

（誤）昭和19年生まれ
（正）昭和18年生まれ

主な歳入 市税は増加・地方交付税は減少、財源不足を市債や繰入金で補てん

市 税 ■ 税源移譲・税制改正・景気回復により約
1割増

歳入の根幹をなすもので、市民税（個人・法人）、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税などがあります。地方分権や「三位一体の改革」に伴って所得税（国）から個人市民税（市）への税源移譲が行われること、税制改正によって個人市民税の定率減税が廃止されたこと、景気回復に伴って企業収益が改善していることなどから、市民税を中心に前年度より約1割の増収になると見込んでいます。

地方交付税 ■ 普通交付税はやや減少、特別交付税は前年同

市税に次いで大きな割合を占めています。全国どの自治体においても一定水準の行政サービスを市民に提供できるよう、国から市へ交付されるもので、普通交付税と特別交付税があります。普通交付税は、行政サービスに必要な経費（基準財政需要額）から税金などの収入（基準財政収入額）を差し引いた額が交付されます。国の地方交付税予算額が縮小している中で、制度改正や算定方法の一部変更（「新型交付税」の導入など）、税源移譲による市税収入の増加の影響などをふまえ、交付額は前年度より減少すると見込んでいます。特別交付税は、合併に伴う一時的な加算措置があることなどから、前年度と同額を見込んでいます。

市 債 ■ 合併特例債を有効活用、予算額は微減

市の借金にあたります。市が事業を行うにあたり財源が不足する場合、特に一時的に多額の資金を必要とする場合に、外部（国や民間金融機関）から資金を調達します。市債の返済分（元利償還金）の7割に相当する額が後年度の普通交付税で措置されるため通常の起債よりも有利な「合併特例事業債」を中心に、市債を有効に活用して財源不足を補っています。予算額は前年度よりわずかに減少しています。合併特例事業債では、市道整備事業に1,310万円、まちづくり交付金事業に2億5,570万円、下菅谷地区まちづくり幹線道路整備事業に3,610万円、消防本部庁舎改修事業に5,540万円、五台小学校大規模改造事業に2億6,000万円、学校給食センター改築事業に4,790万円を借り入れる予定です。そのほか、地方一般財源の不足に対処するための臨時財政対策債（赤字地方債）に5億4,110万円などを計上しました。

繰入金 ■ 基金から一般会計へ資金を移し財源不足を補てん

一般会計、他の特別会計及び基金の間で相互に資金運用をすることがあり、ある会計から他の会計へ資金の所管が移された場合、その資金を「繰入金」といいます。市の預貯金・財産にあたる「基金」から一般会計へ資金の繰り入れを行って財源不足を補っており、財政調整基金から1億7,327万7千円、減債基金から2億円、学校施設整備基金から1億1,242万4千円、地域振興基金から1億2,282万1千円、公共施設整備基金から1億2,044万円、土地開発基金から1億円などを繰り入れました。

歳出

平成19年度一般会計予算を1人あたりにすると…

市民1人当たり 300,779円



下の表は1人当たりの予算額の内訳【平成19年3月1日現在那珂市人口 56,520人】

民生費 67,545円 高齢者や障害者の福祉、子育て支援、生活保護などに	土木費 46,423円 道路や河川、公園、市営住宅の整備などに	教育費 44,490円 学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに	公債費 38,569円 市債の返済に
総務費 36,728円 一般的な管理事務などに	衛生費 22,387円 病気予防・健康増進、火葬場・畜場、ごみ処理などに	消防費 19,952円 消防、救急活動、災害対策などに	農林水産業費 16,606円 農林業の振興、生産基盤整備などに
議会費 5,133円 議会運営のために	商工費 2,578円 商工業や観光の振興などに	その他 368円 予備費などに	市民1人当たり 300,779円

※一般会計【歳出】については、次ページ（P.10・11）をご覧ください。

平成19年度予算

一般会計歳入・歳出170億円

平成19年度の那珂市予算は、三位一体の改革により歳入区分の構成に大きな変化があるものの、収入の根幹となる市税や地方交付税などの総体に大幅な伸びが期待できない一方、公債費や扶助費は高水準で推移しており、依然として厳しい財政状況が続く中、歳入に見合った歳出の原則に立ち、不要不急の歳出削減に努めるとともに、新市まちづくり計画を着実に推進するため、市民が真に求める事業を厳選し、重点的かつ効率的に予算配分を行いました。

図2 平成19年度水道事業会計予算

単位：千円

項	目	予算額	前年比
収益的収支	収 入	1,156,150	▲0.7%
	支 出	1,119,580	▲1.3%
資本的収支	収 入	60,922	7.2%
	支 出	579,212	5.2%

図1 平成19年度会計別予算

単位：千円

項	目	予算額	前年比
一 般 会 計		17,000,000	▲0.2%
特 別 会 計		15,266,200	2.3%
特別会計内訳	国民健康保険(事業勘定)	5,215,000	9.1%
	老 人 保 健	4,314,000	▲5.4%
	下 水 道 事 業	2,124,000	▲5.1%
	公 園 墓 地 事 業	9,500	▲6.9%
	農業集落排水整備事業	684,000	49.3%
	介護保険(保険事業勘定)	2,671,000	5.4%
	介護サービス事業	6,700	17.5%
	上菅谷駅前地区土地区画整理事業	242,000	▲28.6%
合 計		32,266,200	0.9%

一般会計について

一般会計 歳入

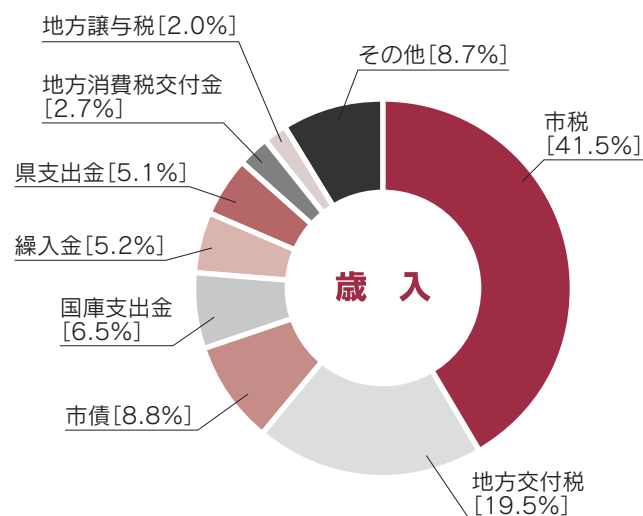


図3 平成19年度歳入

単位：千円

項	目	予算額	構成比	前年比
自主財源	市 税	7,056,690	41.5%	10.5%
	分担金及び負担金	276,229	1.6%	▲6.6%
	使用料及び手数料	214,494	1.3%	11.1%
	繰 入 金	884,722	5.2%	9.6%
	繰 越 金	300,000	1.8%	0.0%
	そ の 他 ^{※1}	388,838	2.3%	▲5.4%
依存財源	地 方 譲 与 税	340,900	2.0%	▲54.9%
	地方消費税交付金	459,338	2.7%	2.2%
	ゴルフ場利用税交付金	1,313	0.0%	▲7.7%
	自動車取得税交付金	158,800	0.9%	▲6.0%
	地方特例交付金	55,600	0.3%	▲64.5%
	地 方 交 付 税	3,314,900	19.5%	▲6.5%
	国 庫 支 出 金	1,105,340	6.5%	1.2%
	県 支 出 金	859,836	5.1%	▲4.7%
	市 債	1,504,100	8.8%	▲1.3%
	そ の 他 ^{※2}	78,900	0.5%	48.1%
合 計		17,000,000	100.0%	▲0.2%

【※1】財産収入、寄付金、諸収入

【※2】利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得配当割交付金、交通安全対策特別交付金

教育費 ■ 幼稚園や小・中学校の学校教育、文化・スポーツの振興など

学 校教育、社会教育などの教育関係の経費で、幼稚園や小・中学校などの教育振興、文化・スポーツの振興などに使われる費用です。

五台小学校大規模改造事業に3億9,581万2千円、小・中学校校舎の耐震補強事業に合計で5,700万円、一中学区コミュニティセンター建設事業に2,512万5千円、市立図書館の管理・運営事業に合計1億1,193万6千円、学校給食センター改築事業に5,487万1千円、那珂総合公園の管理・運営に合計1億6,015万9千円などを計上しました。

公債費 ■ 市の借入金を返済

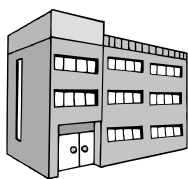
市 の借入金（市債）の返済に充てる経費で、元金・利子を支払うための費用です。

元金に21億7,989万7千円、利子に4億1,142万3千円などを計上しました。

総務費 ■ 市の全体的な管理事務など

市 の全般的な管理事務などの経費で、市税の徴収や公有財産の維持管理、戸籍や住民基本台帳の管理、広報紙の発行、選挙、統計調査などに使われる費用です。

固定資産税課税台帳整備事業に3,622万5千円、広報事業に1,118万5千円、那珂市議会議員一般選挙費に3,680万円、各種の統計調査事業に合計で1,152万9千円などを計上しました。



衛生費 ■ 健康診断や予防接種、公害対策、ごみ処理、火葬場の管理運営など

市 民が健康で衛生的な生活を送れるよう良好な環境を保持するための経費で、各種健診や予防接種、公害対策、ごみの収集・処理、火葬場斎場の管理・運営などに使われる費用です。

健康診査事業に8,495万1千円、予防接種事業に5,996万7千円、浄化槽設置補助事業に4,178万4千円、大宮地方環境整備組合負担金に5億7,414万4千円、家庭系可燃ごみ収集事業に8,790万6千円、那珂聖苑の管理・運営事業に合計5,999万1千円などを計上しました。

消防費 ■ 消防・水防・救急活動、災害対策など

消 防本部庁舎や消防車・救急車の維持管理、消防団の活動、消防施設の整備・維持管理、水防訓練、防災対策などに使われる費用です。

高機能消防指令センター総合整備事業に1億7,811万6千円、消防本部庁舎改修事業に5,843万6千円、消防ポンプ自動車の購入事業に1,120万円、防災無線管理事業に984万8千円、洪水ハザードマップ作成事業に420万円などを計上しました。

農林水産業費 ■ 農林業の振興や農業の生産基盤整備など

農 業や林業・畜産業の振興対策、農地や農業施設の生産基盤整備、農道の維持管理、地籍調査、米の生産調整対策などに使われる費用です。

かんがい排水・ため池整備などを行う土地改良基盤整備事業に1億4,475万7千円、戸多地区と木崎地区の地籍調査事業に合計6,793万2千円、水田農業構造改革対策奨励補助事業に1億310万4千円、特別会計への繰出金（農業集落排水整備事業）に2億6,078万9千円などを計上しました。

平成19年度 主な新規事業

- ・女性の翼派遣事業 ……………323万6千円
- ・参議院議員通常選挙費 ……………2,532万4千円
- ・那珂市議会議員一般選挙費 ……………3,680万円
- ・自立支援サービス給付事業 ……………2億9,760万2千円
- ・地域生活支援事業 ……………6,509万5千円
- ・救急医療二次病院制運営事業 ……………272万9千円
- ・みんなで進めるむらづくり事業 ……………1,706万6千円
- ・洪水ハザードマップ作成事業 ……………420万円
- ・木崎地区地籍調査事業 ……………3,789万4千円

- ・都市計画見直し事業 ……………300万円
- ・竹ノ内街区公園整備事業 ……………1,230万円
- ・上菅谷下菅谷線街路整備事業 ……………8,250万円
- ・小学校耐震補強事業 ……………2,100万円
- ・中学校施設整備事業 ……………836万4千円
- ・中学校耐震補強事業 ……………3,600万円
- ・公民館施設整備事業 ……………1,441万7千円

など

一般会計 歳出

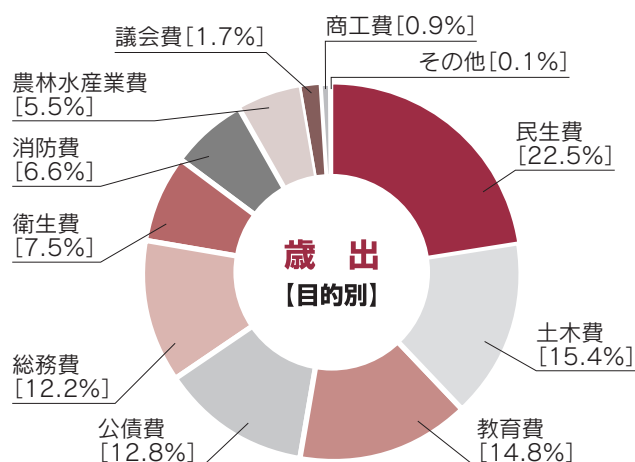


図4 平成19年度歳出（目的別） 単位：千円

項 目	予算額	構成比	前年比
議 会 費	290,115	1.7%	▲5.0%
総 務 費	2,075,861	12.2%	▲3.5%
民 生 費	3,817,641	22.5%	▲3.7%
衛 生 費	1,265,340	7.5%	▲0.7%
農 林 水 産 業 費	938,543	5.5%	▲12.9%
商 工 費	145,728	0.9%	3.5%
土 木 費	2,623,823	15.4%	3.6%
消 防 費	1,127,694	6.6%	14.7%
教 育 費	2,514,557	14.8%	1.7%
公 債 費	2,179,897	12.8%	3.0%
そ の 他 ^{※3}	20,801	0.1%	6.6%
合 計	17,000,000	100.0%	▲0.2%

【※3】災害復旧費、諸支出金、予備費
 ※「平成19年度一般会計予算を1人当たりになると（P.8）」と併せてご覧ください。

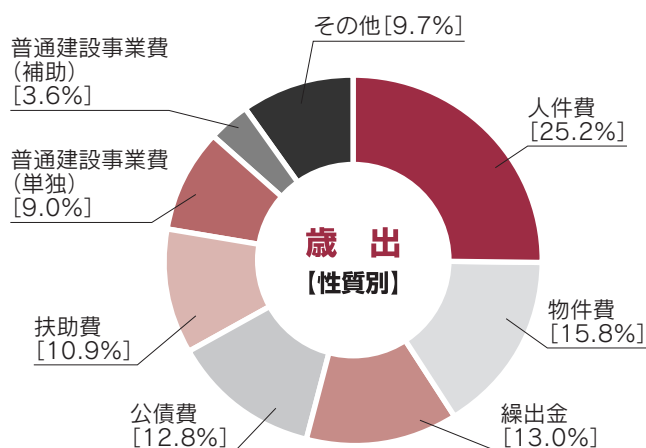


図5 平成19年度歳出（性質別） 単位：千円

項 目			予算額	構成比	前年比
義務的 経 費	人 件 費		4,290,075	25.2%	▲3.6%
	扶 助 費		1,857,881	10.9%	▲3.1%
	公 債 費		2,179,862	12.8%	3.0%
投資的 経 費	普通建設 事 業 費	補助	609,141	3.6%	32.0%
		単独	1,519,275	9.0%	▲3.2%
物 件 費			2,693,058	15.8%	3.7%
繰 出 金			2,204,090	13.0%	1.0%
そ の 他 ^{※4}			1,646,618	9.7%	▲5.8%
合 計			17,000,000	100.0%	▲0.2%

【※4】補助費等、維持補修費、積立金、投資及び出資金、貸付金、予備費

主な歳出 限られた財源を重点的・効率的に予算配分

民生費 ■ 高齢者や障害者、乳幼児のための福祉や生活保護など

市 民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費で、高齢者や障害者、乳幼児のための福祉や生活保護などに使われる費用です。

福祉バス運営事業に1,870万5千円、特別な事情で在宅介護が困難な老人の保護措置を行う老人保護措置事業に6,453万7千円、障害者自立支援法に基づく自立支援サービス給付事業に2億9,760万2千円、地域生活支援事業に6,509万5千円、妊娠婦・乳幼児、母子・父子家庭、重度心身障害者などの医療費を一部助成する医療福祉扶助事業に2億2,111万5千円、仕事などで保護者のいない小学校低学年児童の放課後保育を行う学童保育事業に6,155万5千円、児童手当支給事業に3億6,052万6千円、子育て中の親子に情報交換・交流の場を提供する子育て支援センター事業に1,729万7千円、生活保護扶助費に3億9,996万9千円のほか、特別会計への繰出金（国民健康保険、老人保健、

介護保険の3会計）に合計10億9,285万4千円などを計上しました。

土木費 ■ 道路や公園、市営住宅などの社会資本整備

道 路の新設改良・維持補修、橋や河川の維持、公園や市営住宅の維持管理、土地区画整理や市街地整備など、社会資本の整備に使われる費用です。

道路維持補修事業に1億2,625万円、道路改良舗装事業に1億9,358万6千円、竹ノ内土地区画整理事業に1億6,400万円、まちづくり事業（杉原、上菅谷駅前、下菅谷地区の3地区）に合計1億8,040万円、市街化区域内の道路整備を行う街路整備事業（菅谷市毛線、上菅谷停車場線、上菅谷下菅谷線、瓜連駅南停車場線の4路線）に合計2億137万9千円のほか、特別会計への繰出金（下水道事業、上菅谷駅前地区土地区画整理事業の2会計）に合計7億9,284万5千円などを計上しました。

議会

第1回定例会

平成19年第1回那珂市議会定例会が、3月5日から16日までの12日間の会期で開催されました。市長提出議案は、条例の制定・一部改正10件、平成18年度補正予算9件、平成19年度予算10件、その他10件、合わせて39件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。



小宅市長による行政概要報告

市長行政概要報告（一部省略）

■消防業務

11月6日から2月6日までの火災出動件数は、建物が4件、車両が3件、その他が2件の合計9件。救急出場件数につきましては、急病が280件、交通事故が125件、その他が144件の合計549件となっております。

■避難所案内標識の設置

災害時に市民を速やかに避難所まで誘導するため、避難所案内標識を市内46か所に設置しました。

■那珂市国民保護計画

国民保護法に基づき、武力攻撃事態等が発生した場合に、市民の生命・身体・財産を保護し市民の安全を確保するために、那珂市国民保護計画を年度内策定に向けて取り組んでいるところです。

■環境行政

新市における環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、旧那珂町環境基本計画の改訂版である那珂市環境基本計画を年度内発行に向け作業を進めているところです。併せて、市役所の事務事業から排出される温室効果ガスを率先して削減するための第1次那珂市地球温暖化防止実行計画につきましても、平成17年度のデータを基準として平成18年度から平成24年度までの

7か年間における目標値を新たに設定するなどの作業を進め、年度内策定に向けて取り組んでいるところです。また、事業者であり消費者でもある市が環境に配慮した物品調達を推進することで、市民等の環境に配慮した物品等への需要転換を促すことを目的とする那珂市グリーン購入基本方針を2月に策定しました。

■地籍調査事業

田崎（一）地区の一筆調査を終了し、確定測量を実施しているところです。

■上菅谷駅前地区土地区画整理事業

今年度予定しておりました11人の権利者の建物移転補償契約を全て完了しました。また、区画道路改良工事92メートル及び舗装工事390メートルを12月に発注し、年度内完成に向け施工中であります。

■杉原地区まちづくり事業

東地区の道路改良工事289メートル及び舗装工事688メートルを1月に発注し、年度内完成に向け施工中であります。

■下菅谷地区まちづくり事業

今年度予定しておりました9件の工作物移転補償契約を全て完了しました。また、流末排水路工事48メートルを1月に発注し、年度内完成に向け施工中であります。

■上水道事業

杉原地区配水管布設工事（第2工区）及び横堀地区配水管移設工事（第

2工区）を12月に、津田地区舗装復旧工事及び鴻巣地区配水管布設工事（第2工区）を1月にそれぞれ発注し、年度内完成に向け施工中であります。

■公共下水道事業

横堀地区汚水管布設工事（第4工区・第5工区）及び瓜連地区西室家・中道線実施設計業務委託を11月に、杉原地区汚水管布設工事（第3工区）、横堀地区第2マンホールポンプ設置工事及び杉原東地区詳細設計業務委託を12月に、横堀地区汚水管布設工事（第1工区）を1月に、下菅谷地区汚水管布設工事（第1工区）を2月にそれぞれ発注し、現在施工中であります。

■高齢者福祉

地域包括支援センターの運営につきましましては、高齢者の保健や福祉、介護サービス、権利擁護などの連絡調整を図るため、それぞれのサブセンターごとに、医師、民生委員・児童委員、介護サービス事業所職員、医療機関職員、地域福祉権利擁護事業生活支援員、警察署署員、市消防職員及び市職員の合計15人の委員で構成する那珂市日常生活圏域高齢者ネットワーク会議を12月に組織しました。

第3期那珂市介護保険事業計画に基づき地域密着型サービスの整備につきましましては、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）及び小規

■ 市長提出議案(全議案可決)

◆ 条例の制定・一部改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例／市監査委員条例の一部を改正する条例／市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例／市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例／市総合保健福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／瓜連プールの設置及び管理に関する条例を廃止する条例／市副市長の定数を定める条例／市農業集落排水整備事業基金条例／市農業活動拠点施設設置及び管理に関する条例

◆ 平成18年度補正予算

市一般会計補正予算(第5号)／市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)／市老人保健特別会計補正予算(第2号)／市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)／市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)／市公園墓地事業特別会計補正予算(第2号)／市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第3号)／市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)／市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

◆ 平成19年度予算

市一般会計予算／市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算／市老人保健特別会計予算／市介護保険特別会計(保険事業勘定)予算／市介護サービス事業特別会計予算／市公園墓地事業特別会計予算／市農業集落排水整備事業特別会計予算／市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計予算／市下水道事業特別会計予算／市下水道事業会計予算

◆ その他

字の区域の変更について／市道路線の認定について／市道路線の廃止について／茨城県市町村総合事務組合規約の一部改正について／茨城租税債権管理機構規約の変更について／水戸地方広域市町村圏事務組合規約の変更について／茨城北農業共済事務組合規約の変更について／市副市長の選任について／市固定資産評価審査委員会の委員の選任について／市政倫理審査会委員の委嘱について

■ **障害者福祉**
障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業として、聴覚、音声機能及び言語機能に障害を持つたの自立と社会参加を促進するため、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣するコミュニケーション支援事業を1月に開始しました。

■ **農業農村整備事業**
かんがい排水路整備事業につきましては、北酒出樋渡地区の工事を1月に完了しました。また、門部一本松地区(第1工区・第2工区)の工事は、年度内完成に向け施工中であります。

みなんで進めるむらづくり事業につきましては、芳野直売所建設工事を1月に完了し、5月開所に向け準備を進めているところです。

平成19年3月5日
那珂市長 小宅 近 昭

■ **農業集落排水整備事業**
鴻巣地区I期の工事を年度内完成に向け施工中であります。

■ **水田農業構造改革対策事業**
米政策改革大綱に基づく「米づくりの本来あるべき姿」の実現に向けて関係機関とともに取り組んでまいりました。その中で、平成18年度の生産調整実施計画書の提出者については、水稲生産確定数量を下回った生産を実施しており、目標を達成しました。また、平成19年度から新たな需給調整システムが導入されることから、水田農業構造改革の円滑な実施に向け取り組んでいるところであります。

■ 可決された議案から

◆ 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行に伴い、関係9条例について所要の改正を行いました。主な内容としては、「助役」に代えて「副市長」を、「収入役」の制度を廃止し「会計管理者」を置くこととしたものです。

◆ 那珂市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

ふれあいの杜公園の開設に伴い、瓜連グラウンドの夜間照明の利用が年間数回と極端に少ない状況にありました。維持管理費削減のため瓜連グラウンド夜間照明施設の使用を廃止するものです。

◆ 瓜連プールの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

開設以来、学校開放と一般開放を実施してきましたが、一般開放の利用者が非常に少ない現状にあるため、一般利用の貸出しをやめ、プールの有効利用を図る上から、瓜連プールの施設全部を瓜連小学校に所管換えし、学校プールとして利用するものです。

◆ 那珂市固定資産評価審査委員会委員(選任)

任期：～平成22年3月31日



綿引光男氏(菅谷)

4月1日から

那珂市では、より一層の市民サービス及び環境衛生の向上の観点から、燃えるごみの収集日の拡大を図りました。併せて、市指定袋に入らないサイズの木くず・発泡スチロールの排出の仕方を新たに追加しました。4月1日からの変更点は次のとおりです。

祝日・振替休日も休まず 燃えるごみ収集を行います

燃えるごみ収集

- 燃えるごみ収集は祝日・振替休日も実施します。
- 燃えるごみ収集は年末12月31日まで行います。(ただし、12月31日が日曜日の場合は除きます。)
- 燃えるごみ収集の休業日は、日曜日及び年始(1月1日～3日)です。

各世帯に配布しました「平成19年度那珂市家庭ごみの分け方・出し方」に従って排出してください。
※祝日や振替休日は、大宮地方環境整備組合環境センターへのごみの直接搬入はできません。
※資源物収集の日程については、大宮地方環境整備組合環境センターが発行している「資源物収集日程表」をご覧ください。

木くず

- 木くずは次の方法で排出してください。
- 太さ5cm以内・長さ50cm以内のものを緑色の可燃ごみ指定袋に入れて排出してください。
 - 可燃ごみ指定袋に入れると袋が破けてしまうような場合は、太さ5cm以内・長さ50cm以内のものを、直径30cm以内にひもで束ね、指定袋を付けて(巻き付けて)排出してください。(写真1参照) 1回に出す量は3束までです。
- ※木くずの排出量が多量の場合は、環境センターに直接搬入するか処理業者に依頼してください。

■写真1 木くずが可燃ごみ指定袋に入らない場合



手順①



手順②

問い合わせ

生活環境課廃棄物対策係

☎298-1111 内線253

大宮地方環境整備組合環境センター

☎296-1744

発泡スチロール

発泡スチロールは次の方法で排出してください。

- 発泡スチロールは、よく洗い乾燥させてから黄色の市指定袋に入れて排出してください。
- 発泡スチロールのサイズが大きく市指定袋に入らない場合は、ひもで束ね、黄色の市指定袋を付けて(巻き付けて)出してください。(写真2参照)

■写真2 発泡スチロールが指定袋に入らない場合



※ラップ・ステッカー等は取り外してください。

ごみの出し方

- 収集当日の朝8時までに出してください。
 - 日時・場所・分別方法を守って出してください。
 - ごみステーションは利用者の責任で管理してください。
 - 荒天(台風・積雪等)のときは、ごみの収集を中止することがあります。
- 【ご注意】エアコン・テレビ(ブラウン管式)・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機は、家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)によりリサイクルが義務付けられています。分解してもごみとして出せません。

不法投棄・野外焼却は法律違反です!

廃棄物を不法に投棄したり野外で焼却することは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に違反します。那珂警察署管内でも、廃棄物の不法投棄及び野外焼却で罰金刑を受けた事例が発生しました。(過去2年間)

- ・北酒出地内 不法投棄 罰金30万円
- ・門部地内 産業廃棄物野外焼却 罰金50万円
- ・門部地内 不法投棄 罰金40万円

環境を破壊するだけでなく、健康を害するおそれがある不法投棄や野外焼却。不法投棄・野外焼却を発見したら、市生活環境課または次までご連絡ください。

■茨城県不法投棄・野外焼却110番

☎0120-536380

■那珂警察署 ☎352-0110(代表)

全国的に、子どもが被害者となる事件が起こっています。平成17年12月に栃木県で殺害された子どもが隣の常陸大宮市に遺棄された事件は記憶に新しいところですし、今年1月には、県南の授業中の小学校に不審者が乱入するという事件も発生しました。本市においても、声かけ、付きまとい、露出などの事件が発生しています。

こうした状況から、市はもちろんのこと、学校、警察、地域の皆様が、子どもたちの安全確保や安全な地域づくりに取り組んでいます。



子どもたちの安全のため 皆様ご協力を!!

子どもたちの安全確保のために、学校や家庭、地域、警察等関係機関が一体となった活動が展開されています。しかし、「いつ、どこで、どんなことが」起こるか分からないという恐れがあるのも事実です。「生命に勝るものはない」ことを第一に、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

皆様をお願いします

- ◎散歩や買い物などに出かけたときは、
下校する子どもたちや遊んでいる子どもたちを見守ってください。
- ◎子どもたちを見かけたら、
「こんにちは」「気をつけて」など声をかけてください。
- ◎子どもたちが危険なことをしていたら、
注意をしてください。
- ◎不審な人や車を見かけたら、
どんな様子かお知らせください。

地域ぐるみでの取り組み

- ◆子どもの安全を守るための防犯組織の結成
- ◆登下校時間に合わせた定期的な見回りや付き添い
- ◆愛犬などの散歩時に腕章や帽子を着用しての見回り
- ◆ステッカーを貼った車で地域の走行など

学校での取り組み

- ◆安全な生活のための児童生徒の指導や万一のときに備えた防犯訓練の実施
- ◆PTA等との連携による通学路等の危険箇所マップの作成と下校時の見回りや付き添い
- ◆不審者乱入を想定した訓練の実施（警察やスクールサポーターの協力）
- ◆学校だより等による保護者・地域への呼びかけ、協力依頼など

市や警察の取り組み

- ◆管内小学校の登下校の安全確保のため地区防犯協会や自警団と共に登下校の指導
- ◆各地区防犯組織への協力と援助、学校の防犯訓練等への参加協力
- ◆スクールサポーター、地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）による安全対策等の点検や改善
- ◆警察だよりや市の広報（ホームページ）などを利用した呼びかけや啓発活動
- ◆「子どもを守る110番の家」の設置と協力など

問い合わせ／

市経済環境部生活安全課	☎298-1111	内線444
市教育委員会学校教育課	☎298-1111	内線8277
那珂警察署	☎352-0110	

第3回那珂市教育振興大会

問い合わせ 教育委員会学校教育課(☎298-1111 内線8275)

スポーツ・音楽・芸術等の功労児童・生徒などを表彰



(上) 表彰を受ける中島彩理さん(一中)／
(左) 謝辞を述べる鈴木聡さん(五台小)

第3回那珂市教育振興大会が2月14日、市総合センターらぼーで開催されました。大会には、市内の幼稚園や小中学校の教職員、PTA関係者など約350人が出席。スポーツや音楽、芸術などの分野で活躍した5団体・28人(右のとおり)の功績を讃え、市教育委員会船橋正夫委員長や平松俊男教育長から、表彰状や感謝状が手渡されました。表彰を受けたかたを代表し、鈴木聡さん(五台小金管バンド部部長)が「これからもバンド部員全員が心をつにし、練習に励みます」と謝辞を述べました。

式典の後、「人生の意味を問う 生きがい教育のすすめ」と題して、飯田史彦福島大学教授による記念講演が行われました。

◎記念講演

「人生の意味を問う 生きがい教育のすすめ」
～これからの子どもたちに必要な

スピリチュアル・ケアとは何か～
福島大学経済経営学類教授 飯田史彦氏



スピリチュアル・ケアが不足している日本の学校教育。「何で生きるの?」「何で自殺してはいけないの?」子どもたち向けの講演を例に、「人生は学びの場。人生には生きる意味や価値が満ちている。生きがいを持とう」と語りました。

■教育委員会表彰 (敬称略)

●五台小金管バンド部 第6回東日本学校吹奏楽大会 小学校の部「金賞」／平成18年度 全国学校合奏コンクール 関東甲信越地方大会小学校の部「優秀賞」／第12回東関東吹奏楽コンクール 小学校の部「金賞」ほか
●中島彩理(一中1年) 平成18年度茨城県山火事予防ポスターコンクール「文部科学大臣奨励賞」「特選・茨城県知事賞」

■教育長表彰 (敬称略)

【児童・生徒】 ●藤島綾香(菅谷東小6年) 平成18年度 JAクミアイプロパン絵のコンクール 高学年の部「一席」 ●田崎華山(菅谷東小6年) 平成18年度 JAクミアイプロパン絵のコンクール 高学年の部「二席」 ●高橋拳(菅谷西小6年) 平成19年用国土緑化・育樹運動ポスターコンクール原画コンクール小学校の部「茨城県教育委員会教育長賞」 ●五台小金管八重奏B 平成18年度第12回東関東アンサンブルコンテスト「金賞」 ●五台小打楽器五重奏 平成18年度第12回東関東アンサンブルコンテスト「銀賞」 ●五台小金管八重奏A 平成18年度第41回茨城県アンサンブルコンテスト「金賞」 ●小田部栄央(戸多小1年) 平成18年度第17回大好きいばらき作文コンクール「茨城県教育長賞」 ●木村恒太(瓜連小6年) 平成18年度「あいさつ・声かけ運動」標語募集「茨城県議会議長賞」 ●中島寛也(瓜連小5年) 第32回「私のアイデア貯金箱」コンクール 小学校5・6年の部「茨城県教育委員会教育長賞」 ●石橋香波(一中3年) 平成18年度茨城県山火事予防ポスターコンクール「準特選・茨城県教育委員会教育長賞」 ●那珂一中吹奏楽部 第46回茨城県吹奏楽コンクール 中学校C部門「金賞」 ●志賀亮太(二中2年) 平成18年度第30回関東中学校水泳競技大会 男子200メートル平泳ぎ「第6位」 ●生天目里実(四中3年) 平成18年度茨城県中学校総合体育大会(新体操) フープ「第1位」、ロープ「第2位」、個人総合「第2位」第37回関東中学校新体操大会「出場」 ●木村望(四中3年) 平成18年度茨城県中学校総合体育大会(新体操) フープ「第3位」、ロープ「第5位」、個人総合「第4位」第37回関東中学校新体操大会「出場」 ●金久保優輝(四中2年) 平成18年度茨城県中学校相撲選手権大会「第2位」／平成18年度茨城県中学校県民総合体育大会(相撲)「第3位」平成18年度茨城県中学校新人体育大会(相撲) 個人の部「第3位」平成18年度関東中学校体育大会相撲競技「出場」 ●鈴木宏美(四中2年) 平成18年度茨城県中学校新人体育大会 女子柔道63Kg級「準優勝」 ●佐藤このみ(四中1年) 全日本卓球選手権カデットの部 茨城県大会13歳以下 女子シングルス「第2位」 全日本硬式選手権大会(カデットの部)全国大会 13歳以下「出場」 ●鈴木崇之(瓜連中3年) 平成18年度県民総合体育大会中学校大会 陸上競技 男子四種競技「第2位」 ●大橋詩子(瓜連中3年) 平成18年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 中学校の部「金賞」 【教職員】 ●森島晴人(四中教諭) 平成18年度教育論文(茨城県教育研究会)特別支援教育の部

■教育長感謝状 (敬称略)

【研究指定校関係】 ●戸多幼稚園 公開保育研究推進指定園 ●菅谷東小「自分の考えをまとめ、豊かに表現できる児童の育成を目指して」 ●那珂四中「『生きる力』をはぐくむための指導の在り方」～「共学び」による学習活動の工夫～ 【社会教育関係】 ●高橋正夫(市青少年相談員) ●関守(市青少年相談員) ●仲田義一(市文化財保護審議会委員) ●袴塚英子(市体育指導委員) ●飛田裕二(市体育指導委員) ●生井裕美(市体育指導委員) ●小林澄男(市体育指導委員) ●加藤里江(市スポーツ推進員) ●田山友江(市スポーツ推進員) ●加藤昌次(市スポーツ推進員) ●鈴木澄子(スポーツ推進員)

平成18年度の測定結果は全て協定基準値以下です

公害の未然防止のため那珂聖苑周辺環境整備対策協議会との公害防止協定に基づき、環境調査を実施しました。

平成18年度に実施した環境調査結果について次のとおり公表します。



■排出ガス（排出筒出口）

測定日：排気ガス 1 回目 6 月 29 日、2 回目 12 月 14 日、ダイオキシン 9 月 7 日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
ばいじん	0.01g/m ³ N以下	0.001g/m ³ N未満	0.001g/m ³ N未満
硫黄酸化物	30ppm以下	30ppm未満	30ppm未満
窒素酸化物	100ppm以下	23ppm	20ppm
塩化水素	50ppm以下	50ppm未満	31ppm未満
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ N以下	0.068ng-TEQ/m ³ N	

■騒音（敷地境界）

測定日：1 回目 6 月 29 日、2 回目 12 月 14 日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
騒 音	50dB以下	45dB	49dB

■悪臭（排気筒出口）

測定日：1 回目 6 月 29 日、2 回目 12 月 14 日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
アンモニア	1ppm以下	0.1ppm未満	0.1ppm未満
メチルメルカプタン	0.002ppm以下	0.001ppm未満	0.002ppm
硫化水素	0.02ppm以下	0.01ppm未満	0.01ppm未満
硫化メチル	0.01ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
二酸化メチル	0.009ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
トリメチルアミン	0.005ppm以下	0.0005ppm未満	0.0005ppm未満
アセトアルデヒド	0.05ppm以下	0.04ppm	0.001ppm未満
プロピオンアルデヒド	0.05ppm以下	0.002ppm	0.001ppm未満
ノルマルブチルアルデヒド	0.009ppm以下	0.003ppm	0.001ppm未満
イソブチルアルデヒド	0.02ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
ノルマルバレアルデヒド	0.009ppm以下	0.001ppm	0.001ppm未満
イソバレアルデヒド	0.003ppm以下	0.0005ppm未満	0.0005ppm未満
イソブタノール	0.9ppm以下	0.01ppm未満	0.01ppm未満
酢酸エチル	3ppm以下	0.018ppm	0.01ppm未満
メチルイソブチルケトン	1ppm以下	0.01ppm未満	0.01ppm未満
トルエン	10ppm以下	0.1ppm未満	0.1ppm未満
スチレン	0.4ppm以下	0.05ppm未満	0.05ppm未満
キシレン	1ppm以下	0.1ppm未満	0.1ppm未満
プロピオン酸	0.03ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
ノルマル酪酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満
ノルマル吉草酸	0.0009ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満
イソ吉草酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満



篠原晃重市助役が退任

任期満了（3月31日）に伴う篠原晃重那珂市助役の退任式が3月30日、市役所5階会議室で行われ、市長をはじめ市議会議長、副議長および市職員などが出席し退任を惜しみました。

篠原助役は、旧那珂町からの2期8年間、小宅市長を助け市勢伸展に多大な貢献をされました。旧瓜連町との合併をはじめ那珂市発展のための数々の施策を円滑に進めるなど、住民福祉の向上と財政基盤の確立のために尽力され、那珂市の黎明期にその礎を築きました。小宅市長は「篠原助役が本市行政の発展に尽くされたご功績は言葉に言い尽くせない」と感謝の言葉を述べ、感謝状を手渡しました。

4月1日から 那珂市副市長に寺門義一氏

篠原晃重市助役の任期満了に伴い、新たに4月1日から那珂市副市長に寺門義一氏が就任しました。寺門氏の略歴は次のとおりです。



寺 門 義 一
(てらかどよしかず)

／瓜連 昭和22年生まれ（60歳）

【略歴】

昭和44年3月	専修大学経済学部卒業
昭和44年4月	茨城県農林水産部農業経済課勤務
平成11年4月	同 議会事務局調査課長
平成12年4月	同 議会事務局議事課長
平成13年4月	同 生活環境部生活文化課長
平成14年4月	同 東京事務所長
平成16年4月	同 議会事務局長
平成18年1月	同 代表監査委員

※地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、4月1日から従来の「助役」に代えて「副市長」を置くこととされました。

静峰ふるさと公園八重桜まつり 問い合わせ 経済課商工観光室(☎298-1111 内線238)

今年も静峰ふるさと公園で「八重桜まつり」を開催します!!

「日本のさくら名所100選」に選ばれている静峰ふるさと公園では、間もなく桜の季節を迎えます。

市民の皆様にも春を満喫していただくため、八重桜まつりを次の日程で開催します。皆様お誘いの上、どうぞご来園ください。

●開催期間

4月21日(土)～5月5日(土) 9:00～17:00

※開花状況により期間を変更する場合があります。

◎夜桜期間及び開園時間は、

4月27日(金)～5月4日(金) 9:00～21:00

●イベント開催日

4月22日(日)・29日(日)・30日(月)

※盛りだくさんのイベントが開催されます。詳細はお問い合わせください。

●場 所 静峰ふるさと公園(静1720-1)

●主 催 那珂市・那珂市観光協会



水郡線の車両が平成19年度中に新型車両に一新

日ごろから市民の皆様にご利用いただいている水郡線にこのほど、新型車両が導入されました。新型車両はキハE130系で、1月19日から順次投入し、平成19年度中に、現在運行中のキハ110系の全ての車両を置き換える予定となっています。

キハE130系の車体はステンレス製で、排気中の窒素酸化物(NOx)や粒子状物質(PM)を低減した新型のディーゼルエンジンを搭載。最高速度は100km/hで、キハ110系と同等の走行性能となります。キハE130系で特筆されるのは側扉で、キハ110系では片側2か所・片開きだったところ、キハE130系は片側3か所・両開きとして、乗降の円滑化を図ります。バリアフリー面では、床面高さを1,130mmとすることで、床面とステップとの段差を縮めるほか、優先席部の吊り手高さの低位置化や車いすスペース、車いす対応トイレを設置しました。腰掛配置はセミクロスシートで、ロングシート部の腰掛幅は1人あたり460mmとなります。また、LED式の車内案内表示器を設備し、車外の行先表示器もLED方式を採用しています。



新型気動車 E130系

今回採用された車両デザインは「新緑の緑と久慈川の流れ」と「秋の紅葉と久慈川の流れ」の2パターン。緑の中を走る水郡線のイメージが利用する皆さんから強く支持され、青・黄・緑のデザイン案が採用されました。また、「水郡線といえばやはり紅葉」「いろいろなデザインで走らせては」との声があることを踏まえ、青・黄・赤のデザインも採用されました。

問い合わせ／

JR東日本水戸支社営業部販売課 ☎227-5736

市企画課企画調整係 ☎298-1111 内線432



仲之内区で太鼓やはっぴを整備 宝くじ普及広報事業

仲之内区(菅谷)では、平成18年度コミュニティ助成事業助成金(追加分)を受け、お祭り用品(太鼓、はっぴ、山車用発電機)の整備を行いました。

祭りや大助ばやしの伝承を通じてより一層の地域のふれあいや連帯意識の盛り上がりも期待されます。

この事業は、(財)自治総合センターが、宝くじの普及広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために助成しているものです。

那珂市危険物安全協会から 液晶デジタルTVが寄贈されました



那珂市危険物安全協会(後藤正男会長)から2月23日、市消防本部へ液晶デジタルテレビ40型が寄贈されました。大規模災害時の情報収集及び、消防業務視聴覚機器として活用させていただきます。ありがとうございました。

(株)ソニー・ミュージックマニュファクチャリングから DVDが寄贈されました

(株)ソニー・ミュージックマニュファクチャリングから2月27日、那珂市にDVD11本が寄贈されました。このDVDは、市立図書館で市民の皆様にご活用いただく予定です。ありがとうございました。



那珂市職員の

人事異動をお知らせします

(4月1日付け)

4月1日付けで、市職員の定期人事異動が行われました。部長級が18人、課長級が30人、課長補佐級が35人、係長級が52人、その他役付職員以外が52人で、総数は187人です。またその内、3月31日付けで13人の職員が退職し、4月1日付けで2人が新規採用となりました。

【市長公室】

市長公室長 船橋利秋／政策監 神永卓也〔茨城県総務部市町村課付〕

◆**秘書課** 課長補佐(総括) 川崎薫

／主査兼秘書係長 会沢和代／市民相談室 副参事兼室長 萩野谷光正

◆**企画課** 課長 大森常市／課長補佐(総括)(広報・行政改革担当) 加藤和民

／課長補佐(総括)(統計・企画調整担当) 櫻村武／広報係長 綿引稔／主幹 郡司智弘／主幹 磯野剛志

／男女共同参画・市民交流室 副参事(市民・国際交流担当) 兼室長 倉持和彦

／主幹 飯嶋友規子／情報政策室 副参事(IT管理担当) 兼室長 萩野谷康男

／主査兼IT推進係長 平野敦史

／主幹 澤幡正輝

◆**市民課** 課長 笹島正一／副参事

長 小林正博／主幹 金田尚樹

／主査兼管理係長 片岡祐二

／収納係長 青山泰士

／主査兼管理係長 車田豊

／収納推進室 副参事室長 木村光子

／子育て支援センター センター長 助川俊子

【総務部】

総務部長 中庭一郎

◆**総務課** 副参事(文書選挙担当) 寺門政弘

／課長補佐(総括) 兼総務係長 綿引智

／課長補佐(人事 総務担当) 篠原英二

／主査兼法制係長 大内幸志

／人事係長 高安正紀

◆**財政課** 主査兼財政係長 茅根政雄

／主幹 石井宇史

／主幹 猪野嘉彦

◆**税務課** 副参事(資産税担当) 綿引栄一

／主査兼税政係長 大内幸枝

／主幹 鈴木伸一

／主幹 鈴木隆司

／収納推進室 副参事室長 車田豊

／課長補佐(収納担当) 青山泰士

／主査兼管理係長 片岡祐二

／収納係長 金田尚樹

／主査兼管理係長 片岡祐二

／収納係長 金田尚樹

／主査兼管理係長 片岡祐二

【保健福祉部】

◆**介護福祉課** 課長 志保石和之

／課長補佐(障害福祉担当) 園部勢津子

／技査兼地域包括支援センター係長 小田内佐智子

／主査兼障害福祉係長 小橋聡子

／主幹 秋山雄一郎

／精神保健福祉士 佐藤英二(新規採用)

◆**社会福祉課** 副参事 小田倉正美

(派遣・別掲)／副参事兼課長補佐(総括) 内山克三

／課長補佐(査察指導員) 瀬尾聡志

／茨城県保健福祉部厚生総務課係長

／主査兼保護係長 川田俊昭

／子育て支援係長 萩野谷真

／主幹 山崎武

／菅谷保育所主任保育士 永井裕美

／主査兼庶務係長 清水京子

／額田保育所 主査 木村光子

／子育て支援センター センター長 助川俊子

◆**健康推進課** 課長補佐(総括) 栗原洋一

／主査兼総務企画係長 柏正裕

／技査兼係長(成人保健担当) 石川とよ子

／精神保健福祉士 金澤ひ

／主査兼管理係長 車田豊

／収納推進室 副参事室長 木村光子

／子育て支援センター センター長 助川俊子

◆**健康推進課** 課長補佐(総括) 栗原洋一

／主査兼総務企画係長 柏正裕

【経済環境部】

参事(危機管理監) 秋山悦男

◆**経済課** 課長補佐(総括)(農業振興担当) 和地一行

／課長補佐(総括)(農政・水田対策担当) 会沢直

／主査兼水田対策係長 大森千尋

／農業振興係長 鈴木良一

／主幹 植田徹也

／商工観光室 副参事兼室長 佐藤守

／観光物産係長 赤津雄史

／主幹 柴田真一

／主事 小原卓也

◆**農村振興課** 技幹 小泉健

／主幹 浜名哲士

／技幹 田上慎司

◆**生活環境課** 課長補佐(総括) 深谷忍

／課長補佐兼廃棄物対策係長 飛田香

／主査兼環境保全係長 小泉真澄

／環境衛生係長 南波三千代

／那珂聖苑 主幹 加藤邦彦

◆**生活安全課** 課長 秋山悦男

／副参事(消費生活・交通防犯担当) 兼課長補佐(総括) 宮本芳樹

／課長補佐(総括)(原子力行政・防災担当) 石川透

／主幹 植田剛史

◆**建設部** 建設部長 大和田優

／参事 田所

盛一

◆道路整備課 課長 田所盛一／課長補佐(道路改良担当) 箕川一男／道路改良係長 金野公則

◆道路管理課 課長補佐(総括) 石井亨 課長補佐(維持補修担当) 鹿志村則男／維持補修係長 川崎慶樹

◆用地管理課 課長 山田行雄／主任 荻津厚緒／主幹 小宅隆

◆都市計画課 副参事兼課長補佐(総括) 佐藤隆一郎／主査兼公営住宅係長 松山達男／主査兼建築指導係長 先崎民夫

◆市街地整備課 課長 山崎常博／副参事兼課長補佐(総括) 岡崎隆／課長補佐(整備第二担当) 昨野啓次／課長補佐(業務担当) 成田節男／主査兼業務係長 江口加津代／主査兼整備第二係長 飛田良則／技幹 綿引俊之

【瓜連支所】 瓜連支所長 佐藤信夫

◆支所窓口課 課長 佐藤信夫／課長補佐(総括) 兼庶務係長 菊池正明／主査兼市民係長 平沢和子／主任 関恵子／主任 飯塚保美／主幹 長山さとみ

【上下水道部】 ◆水道課 副参事(管理担当) 飛田進一／課長補佐(総括) 桐原浩彰／主査兼総務係長 堀口才二／管理係長 高塚佳一／主幹 橋本芳彦／技

幹 取違敏弘

◆下水道課 主査兼業務係長 根本実

◆会計課 会計管理者兼課長 鹿志村洋行／課長補佐(総括) 兼審査係長 兼出納係長 大部公男／主幹 佐藤翠

【議事事務局】 議事事務局長 宮田俊三／参事 樫村貞夫

◆議事調査課 課長 樫村貞夫／課長補佐(総括) 宮本一

【教育委員会】 参事 寺門康一

◆学校教育課 課長 寺門康一／課長補佐(学務・幼保一元化推進担当) 加藤裕一／学務係長 会沢義範／学校給食センター 瓜連学校給食センター 所長兼学校給食センター所長 先崎二郎／調理員 会沢幸子／木崎幼稚園 園長 塩幡みどり／額田幼稚園 教諭 木村恵子／菅谷幼稚園 教諭 寺門京子／五台幼稚園 教諭 朝日美和

◆生涯学習課 課長 磯崎芳信／社会教育係長 浅野和好／主幹 寺門征信／スポーツ振興室 副参事兼室長 柏村泉／課長補佐兼施設係長 大沼善則／課長補佐(体育担当) 山田甲一／主査兼総務係長 塙栄二／体育係長 加藤裕一／市立図書館

副参事兼館長 城宝信保／課長補佐 兼総務係長 木村恵子

【消防本部】 消防長 石川孝次／参事 平野保雄／参事 三沢久晴

◆総務課 課長 平野保雄／副参事兼課長補佐 根本栄／総務係長 堀江正美

◆予防課 課長 大河徳納

◆警防課 課長 三沢久晴／主査兼警防係長兼救急救助係長 増子正行／主査兼消防団係長 飛田弘巳

◆通信指令室 指令係長 鈴木幸一／主幹 赤津明

◆東消防署 署長 萩野谷幸雄／救急係長 小田部茂生／総務係長 寺門薫／警防係長 寺門弘文／救助係長 柏村孝博／主任 仲田康人／主幹 大内智宏／主幹 川崎克弘

◆西消防署 署長 大曾根栄／副署長 加藤豊／当直司令 後藤洋治／当直司令代行 笹島茂／当直司令代行兼予防係長 宮田好男／総務係長 大谷貞章／警防係長 鈴木将浩／主幹 額賀定里／主幹 柏祐一

【派遣等】 茨城県 廣瀬洋司(土木部日立港湾事務所係長)／茨城県後期高齢者医

療広域連合 吉原正夫(給付課長)／那珂市社会福祉協議会 小田倉正美(事務局長)

【退職者】(3月31日付け) 瀬谷正志(建設部長)／三次裕(保健福祉部参事兼介護福祉課長)／安見功(経済環境部参事兼生活安全課長)／古橋シメ子(市民課長)／松田智夫(生活環境課副参事兼那珂聖苑所長)／宇野登美子(国保年金課課長補佐(国民年金担当))／寺門澄子(瓜連学校給食センター調理員)／澤幡祝行(消防本部消防長)／澤畑和好(市街地整備課長)／山縣恵子(会計課主任)／坂田和子(経済課主任)／寺門初子(市民課主任)／片岡美代子(菅谷西幼稚園長) (順不同)

退職者の皆さん(那珂市庁舎前で小宅市長を囲んで)



退職者の皆さん(那珂市庁舎前で小宅市長を囲んで)

平成19年度 広告主を募集します!!

市では平成19年7月から「広報なか・福祉循環バス」に有料広告を掲載する取り組みを始めます。

広報紙等に広告を掲載することにより、大きな宣伝効果が期待できます。会社や個人商店、イベントなどPRにぜひご利用ください。

「広報なか・福祉循環バス」に

広告を掲載してみませんか!

■申込資格

那珂市内または隣接市町村（水戸市、ひたちなか市、常陸太田市、常陸大宮市、日立市、城里町、東海村）に住所または事業所もしくは店舗等を有するかた

■掲載できない広告

- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する営業に係るもの及びこれらの従業員の募集に係るもの
- 政治活動または宗教活動に関するもの
- 個人の宣伝に係るもの
- 公の秩序を乱し、または善良な風俗を害する恐れのあるもの
- 詐欺その他正当な取引と認められないもの
- 貸金業に関するもの
- その他掲載する広告として適当でないと認めたもの

■広告掲載規格・広告料金等

●種類	●掲載位置	●規格	●広告料
広報なか	市が指定するページの下段 ※全枠分換算で4枠／月（1月号は2枠）	半枠 縦4.5cm×横 8.8cm 全枠 縦4.5cm×横17.9cm	半枠 10,000円／月 全枠 20,000円／月
福祉循環バス	車体両側面（広告パネルは申込者作成）※3台	縦42.0cm×横95.0cm	1台2面 10,000円／月

■広告掲載開始

- 広報なか 平成19年7月号～
- 福祉循環バス 平成19年7月～

■申込受付

平成19年4月11日(水)～5月31日(木)

■申込方法

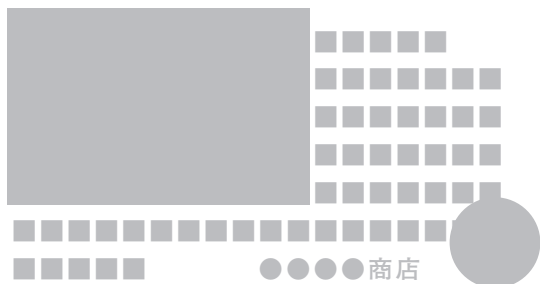
企画課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、原稿を添えてお申し込みください。
申込書は那珂市ホームページからも入手できます。（<http://www.city.naka.lg.jp>）

※その他詳細は市ホームページを参照してください。

**募 集
要 項**

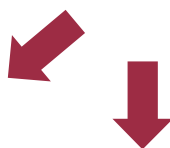
半枠 縦4.5cm×横8.8cm 10,000円

例



【広報なかの広告イメージ】

- 色はブラック（一色）
- 掲載は最下段
- 広告例は、原寸大



全枠 縦4.5cm×横17.9cm 20,000円

例



◆広告に関する詳細・申し込み／
企画課行政改革係 ☎298-1111 内線432

問い合わせ
生活環境課廃棄物対策係
☎298-1111 内線253

ごみを減らすため マイバッグを持参しましょう

●手作り買い物袋コンテストが開催されました

那珂市ごみを減らす会が2月1日から28日にかけて作品を募集した「手作り買い物袋コンテスト」に、36点の作品が出品され、3月5日から30日の間、市役所（本庁）1階ロビーに展示発表されました。



作品の中には、子ども用のかわいらしいものから、使いやすさをテーマに作られた作品まで、多様な買い物袋がそろい、市役所を訪れたかたがたの関心を集めていました。また、展示会場ではお気に入りの作品への投票が受け付けられ、優秀作品には各賞が授与されました。受賞作品は次のとおりです。

■那珂市長賞



製作：日下元子さん

■グッドアイデア賞



製作：海後敏子さん

■グッドデザイン賞



製作：萩野谷千恵子さん

■リサイクル賞



製作：後藤智恵子さん

■かわいいで賞



製作：東海林真由美さん・美咲さん

■がんばったで賞



製作：加藤せつ子さん

今月の環境にやさしい行動

買い物にはマイバッグを持参しましょう。

気をつけていますか？

Dental Health

歯の健康

11

歯列不正の原因について



那珂市歯科医師会会員
那珂デンタルオフィス（菅谷）
院長 畠野 尚人

■歯列不正の原因は？

皆さんは、どうして歯並びの良い人と悪い人がいるのだろうと考えたことがありますか？この“どうして”がとても大切です。まず、思い浮かぶのは遺伝でしょう。でも、最近大きく問題になっていることに、成長期の習癖と生活習慣があります。今回は、そのことについてお話します。

習癖（くせ）とは、ずらして咬む^かくせのことです。“ずらして咬むくせ”があるために歯列不正になってしまっている人もよく見受けられます。小さな子どもは咬みやすい、楽なところで自由に咬んでいます。ずらして咬んでいることなんて気が付いていません。適切な時期に正しい位置で咬むように、矯正^{こうせい}で咬合を誘導して直してあげられるのです。

そして、正しい姿勢は成長期からの習慣が最も大切で、足を組むことにより骨盤は9度も歪みます。また、ほおづえをついたり、寝そべりながら本を読む、テレビを見るなど正しい姿勢をしていないと歯列もどんどん歪んでいきます。

また、きちんと食事をとっていますか。ファーストフードばかり食べていませんか。水のように清涼飲料を飲んでいませんか。重度の乳歯の虫歯なども歯列不正の原因になります。そして規則正しい生活をすることも重要です。

■大事なことは？

原因が何なのか、何を直すべきなのか、正確な知識を得ることが大切です。そのために、分からないことは聞いてください。かかりつけがあると良いのですが、検診などのときでも聞くことはできると思います。

『どんなことでも疑問に思ったことを聞き、正しい知識を得て、直せるところを改善して、良くしていこうとすることが大切です』

■問い合わせ／那珂デンタルオフィス ☎352-1182

温かい思いやりを持ち続けよう

平成18年度「善行青少年」表彰式



よい行いをたたえる運動の一環として青少年の善意や親切心を育み、広く社会に広めることを目的に青少年育成那珂市市民会議が実施する善行青少年表彰式が3月10日、総合センターらぼーで開催され、このたび35人と1団体が表彰を受けました。また、アトラクションとして、「劇団とみかる」によるミュージカルが披露され、レベルの高いステージ発

表に多くの拍手が贈られました。表彰者は次のとおりです。(敬称略・学年は3月現在)

■温かい思いやりのある行動

寺門直輝(芳野小4年)、今井光英(那珂二中2年)、安達俊介(那珂二中1年)、小澤真也(那珂二中1年)、清水順太(那珂二中1年)、高橋奎次(那珂二中1年)、下山田尋軌(那珂四中3年)、大津美歩(那珂四中3年)、大谷麻美(那珂四中3年)、清水詩織(瓜連中2年)、高畑絢香(瓜連中2年)

■地域社会をきれいにする行動
小田倉怜央(本米崎小4年)、海老澤凌(本米崎小4年)、海老澤廉(本米崎小1年)、小澤稔浩(本米崎小4

年)、額田小学校4年1組41人の皆さん、大縄拓洋(菅谷小1年)、田中悠哉(芳野小4年)、寺門直輝(芳野小4年)、森田ちひろ(芳野小4年)、畔野勝(芳野小6年)

■施設を訪問し奉仕活動をする行動

海老澤萌乃(本米崎小3年)、田所悠(本米崎小3年)、渡引芽衣(本米崎小3年)、照沼勇希(本米崎小3年)、後藤博和(本米崎小2年)、田所拓也(本米崎小2年)、大竹麻莉奈(本米崎小2年)、海後知世(本米崎小2年)、小林優華(本米崎小2年)、嶋崎仁美(本米崎小2年)、小林葉月(本米崎小1年)、渡引愛結(本米崎小1年)、小室彩花(本米崎小5年)、小室和真(本米崎小1年)、浅野沙也佳(那珂二中2年)

■企画課広報係 ☎298-1111 内線433



歴史と文化を再発見！

那珂市内観光地巡りが開催

鹿島神社、阿弥陀寺、引接寺、鈴木家住宅、静神社、斎藤監物の墓、常福寺等の寺社仏閣や公園など市内の名所をよく知ってもらおうと那珂市内観光地巡りが2月21日、36人の参加のもと実施されました。

静神社にある国指定重要文化財の銅印つけたりいんす(附印笥)をはじめとする市内の貴重な文化財の数々を目の当たりにした参加者は、熱心に説明に聞き入りながら那珂市の文化を再発見するとともに、この地に脈々と流れる悠久の歴史を肌で感じていました。



日本語教師として活躍へ！

ボランティア日本語教師養成講座が開講式

外国人の日常生活をサポートするボランティアのひとつとして、今、日本語教師の活動が期待されています。そこで、那珂市国際交流協会では初心者向けにボランティア日本語教師養成講座を開催しました。

5回にわたる講座を受講し、日本語指導の基本的な技術を学んだ受講生。最終回の3月10日には、実際に外国人に教える場面を想定した模擬教室も経験し、修了証を手にした38人の“先生”たちの今後の活躍が大いに期待されるそうです。



時代を超えたメッセージ

歴史民俗資料館で雛人形展

毎年恒例の雛人形展が2月10日から3月11日まで、歴史民俗資料館で開催され、大勢の家族連れなどが来館しました。家庭ではなかなかお目にかかれない珍しい雛人形は、館所蔵のものに加え市民の皆様から出展していただいたもの。ひとときを引いたのが、三人官女や五人囃子の代わりに七福神の福祿寿や小野小町が飾られている明治初期の横須賀家雛人形でした。当時、親戚から一体ずつおめでたい人形を贈られ、それを雛壇に飾ったものだそうです。



健康寿命を延ばそう!!

那珂市健康づくり講演会を開催

筑波大学大学院総合科学研究科田中喜代次教授を招いて那珂市健康づくり講演会が3月8日、らぼーるで開催されました。市地域包括支援センターが主催するこの講演会には、市内の高齢者など約180人が参加。日頃から健康維持に不安を持つ参加者は、健康寿命を延ばすための3つのところがけ(心の平安を保つ・よく動く・上手に食べる)について、熱心に耳を傾けていました。講演後、「健康づくりは、まず運動から」と実演を交え、介護予防運動を学びました。



冬の横手で「かまくら」を体験

友好都市交流事業で横手市訪問

友好都市との交流を深めようと、市民28人が2月15日、16日の両日、秋田県横手市を訪問しました。

今年は雪不足で、横手の冬の風物詩「かまくら」の職人さんも大変苦労したとのこと。ところが、訪問団が到着した日は、この冬初めての大雪となり、思わぬお土産に五十嵐横手市長から感謝の言葉をいただく場面も。団員は、雪が降りしきる中、「かまくら」をはじめ「ぼんでん」のコンクールなど北国の文化や風俗にふれ、横手市への理解を深めました。



事故防止のため信号機を

木崎地区給食センター前に設置

かねてから交通事故防止のため設置が望まれていた信号機が2月15日、市学校給食センター前(県道二軒茶屋瓜連線)交差点に設置され、藤田秀子木崎小学校長、地元自警団が見守る中、入江那珂警察署交通課長が下校する子どもたちに交通指導を行ないました。この交差点は通学路で、見通しが悪く、また隣接する酒出コミュニティ広場への横断のため、高齢者からも信号機の設置が要望されていました。今後、交通事故の未然防止が期待されます。

まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。

わたしたち、福岡県と愛媛県の応援団です!

ねんりんピック茨城2007一校一県交流運動 菅谷東小・横堀小で指定書授与式



11月に開催される60歳以上のかたの全国規模のスポーツ、文化、芸術の祭典「ねんりんピック茨城2007」。那珂市でも大会を盛り上げようと一校一県交流運動指定書授与式が2月5日菅谷東小(写真左)で、7日横堀小(写真右)で行われ、ねんりんピック茨城2007キャラバン隊が両校を訪れました。

一校一県交流運動(愛称「ハッスルきっず隊」)とは、一つの学校が全国から参加する一つの県や市を応援することで大会の目標であるやさし



さと真心のおもてなしに満ちた大会を実現しようとするもの。菅谷東小が福岡県を、横堀小が愛媛県をそれぞれ担当し、大会直前まで各県の自然や文化、歴史、方言などを学習して、大会当日に各県選手団を温かく迎えらるよう準備を進めています。

両校で行われた指定書授与式では、大会マスコットのハッスル黄門と市内の助さん格さんサポーターである西田東光さん(菅谷)、塩野満康さん(後台)が訪れ、大会の雰囲気子どもたちにじかに伝えました。



はあとをつなぐお手伝い

なかファミリーサポートセンター特別講演会

なかファミリーサポートセンターは高齢者、障害者の家事援助や育児援助を目的とした会員制組織です。この組織を市民の皆さんに知ってもらうことを目的として特別講演会が3月3日、らぼーるで開催されました。会員の体験発表の後、笑福亭松枝氏を講師として迎え「子から教わる親のあり方」について特別講演が行われました。一人暮らしの高齢者の負担や共働き家庭での育児の負担がより少なくなるよう、この制度の一層の普及が望まれます。

子どもの成長期に、地域子ども会活動などを通して学ぶことはたくさんあります。子ども同士の約束事や規範意識の高揚など多くの豊かな友達関係を経験することで子どもは成長します。

なお、加入申込については、各小学区市子連会長、または各単位子ども会へお願いします。

問い合わせ／

那珂市子ども会育成連合会事務局

市生涯学習課青少年係（瓜連支所）

☎298-1111 内線8283 FAX296-3177

Eメール shougai-g@city.naka.lg.jp

5月1日～7日は憲法週間です

5月3日の憲法記念日を中心に、5月1日から7日までの1週間を憲法週間とし、関係機関では人権尊重思想の普及高揚に努めております。

基本的人権の尊重は日本国憲法の重

要な柱の一つであり、すべての人の人権が尊重される社会が実現されなければなりません。

憲法週間に当たり、身近で起こる差別や偏見について一人ひとりが考え、人権尊重の意識を高め、豊かな人間関係をつくりましょう。

人権問題でお困りのときは、最寄りの法務局の人権相談所または人権擁護委員までご相談ください。

育てよう 一人ひとりの 人権意識
子どもの人権を守ろう
男女共同参画社会を実現しよう
高齢者を大切に作る心を育てよう
国際化時代にふさわしい人権意識を
育てよう

水戸地方法務局

茨城県人権擁護委員連合会

平成19年度「那珂市女性の翼」団員を募集します

市では、男女共同参画社会実現のため、また、地域社会で主体的に積極的な活動を展開できる幅広い視野を持った人材を育成するため、国際レベルで視察・研修を行う「那珂市女性の翼」の団員を募集します。

◇派遣先 アメリカ合衆国オークリッジ市、ロサンゼルス市（予定）

◇募集人数 10人

◇派遣期間 10月上旬（予定） 5泊7日 ※日程は若干変更する場合があります。

◇応募資格 市内にお住まいの女性で、昭和22年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれたかた（ただし、過去に参加されたかた、公務員はご遠慮ください）

◇応募方法 所定の応募用紙を企画課男女共同参画・市民交流室に請求の上、必要事項を記入し、レポート（テーマ：「この海外派遣事業で何を学びたいか」600字以上1,000字以内）を添え、男女共同参画・市民交流室に提出してください。

◇派遣者負担金 渡航費用の10分の4（約10万円）

◇募集期間 6月4日（月）～25日（月）

那珂市男女共同参画プラン策定委員を募集します

那珂市の新たな男女共同参画推進の指針として、「那珂市男女共同参画プラン」の策定を本年度行います。そのプランの策定にあたり委員を募集しますので、ご興味のあるかたのご応募をお待ちしています。

◆対象者 市内にお住まいで20歳以上のかた ※性別は問いません

◆任期 平成19年5月～策定終了時（平成20年3月予定）

◆応募方法 住所・氏名・年齢・職業・連絡先と応募する理由の作文（書式自由・800字以内）を下記までご提出ください（郵送可）

◆募集人数 5人

◆応募期限 5月11日（金）

応募先・問い合わせ／企画課男女共同参画・市民交流室 ☎298-1111 内線435

ご協力ありがとうございます 善意銀行へ

2月15日～3月14日（敬称略）

忠伸建築	6,695円
野木利三郎	3,166円
匿名	765円
環告グループ栗林	14,611円
切手・テレカボランティアポピー	7,000円

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。

☎298-8881

* 国保ミニ情報 *

○那珂市国保の加入者数 21,160人
（平成19年2月末現在・

前月比8人減少）

○那珂市国保が医療費の一部として支払った金額 2億5699万円
（平成19年2月・

前月比585万円減少）

※皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

* 今月の納税 *

○固定資産税・都市計画税 1期

○介護保険料（普通徴収）1期

納期限：5月1日

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、次までお問い合わせください。

問い合わせ／市税務課収納推進室 ☎298-1111 内線167

* 人の動き *

那珂市の人口（3月1日現在）

※（ ）内は前月比

男	27,890人	(+12)
女	28,630人	(+17)
計	56,520人	(+29)
世帯数	19,985世帯	(+17)

■市役所の電話番号

☎298-1111 (代表)

■ホームページ URL

<http://www.city.naka.lg.jp>

■メールアドレス

kikaku@city.naka.lg.jp

■おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



5月の休日当番医

3日 埴内科消化器科 (後台)
☎295-2110

4日 小野瀬医院 (後台)
☎295-2221

5日 はなわ内科クリニック
(額田南郷)
☎298-2526

6日 那珂クリニック (中台)
☎295-9800

13日 那珂記念クリニック(中台)
☎353-2800

20日 鈴木呼吸器科内科 (中台)
☎353-2811

27日 瓜連中央医院 (瓜連)
☎296-0271

■診療時間／9：00～11：30

※往診はしません。

※保険証は必ず持参してください。

※診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター内)へお問い合わせください。

☎241-4199

法律相談

日時／5月9日(水) 13：00～17：00

場所／市役所(本庁) 1階市民相談室

相談員／弁護士

※事前に予約が必要です。

申し込み・問い合わせ／市秘書課市民相談室 ☎298-1111内線118

心配ごと相談

日時／5月2日(水)、9日(水)、16日

(水)、23日(水)、30日(水)

いずれも9：00～15：00

場所・問い合わせ／

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)

☎298-8881

こども歯科相談のおしらせ

日時／5月16日(水) 9：30～11：30

※前日までにご予約ください。

※定員は21組です。

場所／

市総合保健福祉センター「ひだまり」

対象者／2歳～就学前のお子さん

内容／歯垢染め出し・歯科衛生士によるブラッシング指導・歯に関する相談

持ってくるもの／

歯ブラシ(現在使用しているもの)、コップ、タオル1枚、洗濯バサミ1個、母子健康手帳

費用／無料

申し込み・問い合わせ／

市総合保健福祉センター「ひだまり」健康推進課母子保健係 ☎270-8071

那珂市の事務事業評価結果を公表しています

那珂市では、より効果的で効率的な自治体経営を進めていくために、「行政評価システム」の導入を進めています。このたび、行政評価システムの一環として、平成18年度に実施しました「事務事業評価」の結果を公表しましたので、ご覧ください。

公表場所／

○市役所(本庁)4階 市長公室企画課
※8：30～17：15

(土・日曜日・祝日を除きます)

○市立図書館 行政資料コーナー

※図書館開館日及び開館時間内

○市ホームページ

<http://www.city.naka.lg.jp>

問い合わせ／市企画課行政改革係

☎298-1111 内線432

4月1日から市町村窓口で県税の納付ができなくなりました

平成19年4月1日から、市町村窓口(那珂市では、会計課、税務課、瓜連支

所、市役所内常陽銀行派出所)における県税の納付ができなくなりました。最寄りの銀行、信用組合、農業協同組合などの金融機関、郵便局または県税事務所の窓口でお納めください。

また、県税の納付場所の確保を図るため、自動車税については、平成19年5月に送付される納税通知書からコンビニエンスストアでの納税ができることとなりますのでご利用ください。取り扱いができる店舗は納税通知書の裏面に記載しますのでご確認ください。

問い合わせ／茨城県総務部税務課

☎301-2429(直通)

「那珂市高校生会」会員大募集!

私たちの身のまわりには、高校生が知らない、いろいろな体験をすることができる『世界』があります。

高校生会に入って自分の可能性を見つけてみませんか。高校生会は、自分たちで企画、運営するグループです。

入会資格／市内にお住まいまたは在学している高校生

活動内容／

○子ども会活動への参加協力

○市主催事業への参加

○県主催事業への参加

○他市町村の高校生会との交流

○その他

申し込み・問い合わせ／

市生涯学習課青少年係(瓜連支所)

☎298-1111 内線8283 FAX296-3177

Eメール shougai-g@city.naka.lg.jp

「子ども会」会員を募集します!

子ども会とは、就学前2年(年中さん)～18歳未満の子どもで構成された子ども集団です。様々な活動を自分たちの手で、企画・準備・実施・評価することで多くのことを学びます。また、組織運営自体も子どもたちの貴重な体験学習の一つになっています。活動は、キャンプやクリスマス会、歓送迎会など自分たちの楽しみの活動から、地域の清掃活動、町内会や敬老会といった他団体との地域交流活動まで幅広くあります。地域特性が強いので、地域により多種多様な形態や活動内容となっています。基本的には、子ども集団と指導する指導者、バックアップを担当する育成者の三者活動です。

■市立図書館へ行こう！ ●新着図書のご案内



朱唇

水楼にたなびく管弦の音。風にこぼれる花の繚乱。紅い唇からこぼれだす真実の想い——。ままならない身の上で、艶やかに磨き上げられた妓女の恋を、中国歴史小説の俊才が鮮やかに描く傑作短篇集。(中央公論新社ホームページより)
井上祐美子／中央公論新社



ぼくの手は きみのために

いたわりあい、喜びも苦しみも分かち合って生きている無器用な二つの心——。表題作ほか全3篇を通して、切なく、温かい魂の結び付きが描かれる。優しさと強さに心が満たされていく、“深愛”の物語。(角川書店ホームページより)
市川拓司／角川書店

その他の新着図書紹介

【一般図書】●「青に候」志水辰夫／新潮社●「母ちゃん [オンマ]」江宮隆之／河出書房新社●「テムズのあぶく」武谷牧子／日本経済新聞出版社●「ミハスの落日」貫井徳郎／新潮社●「大人ドロップ」樋口直哉／小学館●「ティッシュペーパー・ボーイ」有吉玉青／新潮社●「悲しき人形つかい」梶尾真治／光文社●「若くない日々」藤堂志津子／幻冬舎●「ボル・ポトの掌」三輪太郎／日本経済新聞出版社●「九月の恋と出会うまで」松尾由美／新潮社●「風は山河より 第四巻」宮城谷昌光／新潮社●「カラ売り屋」黒木亮／講談社

2月の図書室利用状況

一般書貸出 15,323冊
児童書貸出 9,660冊
視聴覚貸出 6,487件
貸出利用者数 10,078人

■市立図書館 ☎352-1177

●開館時間

平日 9:30~19:00

土・日曜日 9:30~17:00

○図書館カレンダー

4月 April							5月 May						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

■ 休館日

HAPPY
BIRTHDAY!

はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



きょう
中原杏くん

父・秀明さん 母・由紀子さん
4月12生まれ (菅谷)

男の子らしく
元気いっぱい育ってくださいね



ともや
木村友哉くん

父・稔さん 母・法子さん
4月23生まれ (菅谷)

健康で明るい子に育ってください



みやび
袴塚雅姫ちゃん

父・雅廣さん 母・紀子さん
4月26生まれ (菅谷)

いつまでも
笑顔いっぱい幸せになってね

食生活改善推進員連絡協議会 ヘルスメイトさんが活躍中です！

■食から健康を

「正しい食生活を送っていますか？」
食生活改善推進員連絡協議会は、「私たちの健康は私たちの手で」を合言葉に、健康の基本である食生活の改善を提案するために全国で活動しています。

■那珂市食生活改善推進員の活動

家庭の食卓を健康的に、そして地域の皆さんに正しい食習慣が定着することを目指してボランティア活動を行っている那珂市食生活改善推進員の皆さん。現在、那珂・瓜連支部計約140人の会員で4つの部会（グループ）を設けて、それぞれが掲げる理念に向けた活動をしています。

■4つの部会（グループ）

食育の大切さが注目されている昨今。「子ども食部会（母子グループ）」では、子どもたちに食の大切さを伝える事業を実施しています。また、「成人食部会（成人グループ）」では、高脂血症予防教室などを開催。生活習慣病を予防する減塩や脂肪を減らした健康料理を提案する事業を行っています。高齢社会に対応すべく立ち上げた「介護食部会（シニアグループ）」では、介護を受けるかたの立場になった介護食を提案しています。そして、食とともに大切なものである運動と休養。「運動休養部会（運動グループ）」では、運動を通しての健康づくりと体・心の休養の大切さを提案しています。

那珂市食生活改善推進員連絡協議会では皆さんの健康づくりのパートナーとしてこれからも様々なイベントを企画します。ぜひ参加して健康への関心を高めてみてはいかがでしょうか。

※（ ）は瓜連支部の名称。



菅谷 鴻巣	菅谷 額田北郷	平野 瓜連	瓜連 鴻巣	菅谷 菅谷	菅谷 中台	菅谷 菅谷	杉谷 菅谷	杉谷 菅谷	菅谷 中里	住所 出生児氏名
山縣 軍司	秋山 榊原	菅谷 大貫	大内 戸井田	矢口 森島	中村 井上	義人 義人	義人 義人	義人 義人	義人 義人	希生 希生
明華 晃毅	朱里 和宜	大吉 美咲	奈々 千聖	琉生 純人	武史 純人	純人 純人	純人 純人	純人 純人	純人 純人	純人 純人
太輔 勝也	愛弘 一和	耕作 雅郎	一弘 治久	昭久 昭久	昭久 昭久	昭久 昭久	昭久 昭久	昭久 昭久	昭久 昭久	昭久 昭久

おめでた

戸籍のまど

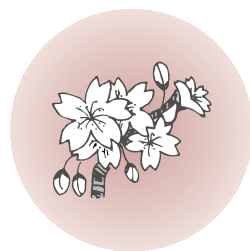
2月15日～3月14日届出
(敬称略)

菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷	菅谷 額田北郷
菅谷 小田倉	片岡 梅原	會澤 重原	大森 尾崎	山田 関	赤須 寺門	寺門 寺門	野々山 野々山	船橋 石井	白土 皆川	富山 阪本
真羽 翔大	佑一朗	経平 椿	瑞貴 瑚々奈	陽菜 大貴	舞織 琉紀	祐紀 純菜	智太 海里	奏那 奏那	啓人 美空	悠斗 悠斗
日出夫 豊弘	昌一 浩一	昌一 昌一	章哲 榮司	真吾 政則	雅人 瞬	義典 義典	智行 拓海	博之 悟	英洋 哲也	俊彦 晋彦

おくやみ																	
住所氏名																	
額田北郷		鈴木		静江		87歳		87歳		87歳		87歳		87歳		87歳	
本米崎		小野瀬		多喜男		83歳		83歳		83歳		83歳		83歳		83歳	
中台		橋本		和哉		76歳		76歳		76歳		76歳		76歳		76歳	
額田東郷		秋山		義		96歳		96歳		96歳		96歳		96歳		96歳	
菅谷		成田		克幸		66歳		66歳		66歳		66歳		66歳		66歳	
鴻巣		古田土		幸夫		59歳		59歳		59歳		59歳		59歳		59歳	
横堀		遠藤		勝美		29歳		29歳		29歳		29歳		29歳		29歳	
大内		秋山		はつ枝		92歳		92歳		92歳		92歳		92歳		92歳	
下江戸		秋山		伸		70歳		70歳		70歳		70歳		70歳		70歳	
向山		田中		やい		96歳		96歳		96歳		96歳		96歳		96歳	
中台		浅野		勝男		69歳		69歳		69歳		69歳		69歳		69歳	
額田北郷		須藤		はつ江		86歳		86歳		86歳		86歳		86歳		86歳	
後台		海野		一		69歳		69歳		69歳		69歳		69歳		69歳	
横堀		大高		八重子		63歳		63歳		63歳		63歳		63歳		63歳	
後台		山田		榮一		62歳		62歳		62歳		62歳		62歳		62歳	
菅谷		田所		正光		80歳		80歳		80歳		80歳		80歳		80歳	
飯田		正田		宗一		82歳		82歳		82歳		82歳		82歳		82歳	
瓜連		上野		俊		35歳		35歳		35歳		35歳		35歳		35歳	
戸		寺門		正治		82歳		82歳		82歳		82歳		82歳		82歳	
額田東郷		秋山		きみ		87歳		87歳		87歳		87歳		87歳		87歳	
瓜連		猿田		豊		80歳		80歳		80歳		80歳		80歳		80歳	

おくやみ

北酒出	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷
豊嶋 菊池	稲田 高畑	青木 井上	海野 芳晴	六郎 満	みち 齋藤	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷
通美栄	登進	留吉	廣一	六郎 満	みち 齋藤	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷
90歳	31歳	62歳	82歳	89歳	92歳	60歳	76歳	78歳	93歳	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷	菅谷 菅谷



※このコーナーは、市民の皆様から届出があったもののうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。

サッカーへの情熱は果てなく 未来に向けてキックオフ！

オーシャンカップ優勝など各大会で好成績を収め
今年度も活躍が期待される
那珂フットボールクラブ新 6 年生チーム



那珂フットボールクラブ
(以下「那珂FC」) 新 6 年生
チームがいま活き活きと活躍
しています。昨年度出場した
西山杯サッカー大会、オー
シャンカップ、スポーツフェ
スティバル笠松杯少年サッ
カー大会、清流カップで軒並
み優勝するなど、勝負強さを
見せている子どもたち。目標
は高く全日本少年サッカー大
会を視野に入れて練習に取り
組んでいます。

子どもたちは、市内のグラ
ウンドや体育館に週に 2、3
度集まり、監督、コーチから
直接指導を受けて練習に取り
組んでいます。練習メニュー
は基礎を大切にしたいもので、
走ることやドリブル、パスな
どを中心に繰り返し、技術の
向上に努めています。

そのかいあって 2 月に行わ
れた第 27 回中村杯少年サッ
カー大会で那珂FCは、実り
の多い体験をすることができ
ました。ベスト 8 進出をかけ
て強豪鹿島アントラーズFC
ジュニアと対戦することがで
きたのです。試合経験が豊富
でしかも体格も一回り大きい
強豪との対戦。「普段の練習
を活かせば勝機はある」と那

珂FCは物怖じせず挑みまし
た。

試合では、持ち前のチーム
ワークを発揮し、強豪相手に
再三得点のチャンスを作るこ
とができました。しかしなが
ら、相手のディフェンス力の
高さからなかなか得点が得ら
れず、善戦むなしく試合終了
を告げるホイッスルが鳴って
しまいました。敗れはしたも
の、この試合から得られた
ことは多かったと山崎和彦監
督は振り返ります。「優勝し
たアントラーズ相手にこれだ
け善戦できたのは立派。持ち
前のチーム力をさらに高めて
次回対戦できるときにはもっ
と良い試合ができるように練
習していこう」と、子どもた
ちに優しい口調で語りかける
監督。監督の話を聞く表情は
まさに真剣そのもので、試合
で味わった悔しさをばねに、
子どもたちはサッカーへの情
熱をさらに高めていました。

表れるんですよ」と、子ども
たち一人ひとりに目を配り指
導する監督の姿がそこにあり
ました。

「子どもたちが大会で優勝
できるようにしたのは、監
督とコーチの指導と采配のた
まものです。子どもたちの性
格に合わせた指導をしてくだ
さるので、子どもたちがます
ますサッカーを好きになっ
ていきます。一生懸命指導してく
ださる監督とコーチには感謝
しています」そう話してくれ
た保護者のかたがたも、育成
会を結成して練習や試合のサ
ポートをするなどクラブ運営
をみんなで支えています。

「サッカーをやってみたく
いと思って那珂FCに入りました。
やってみたらやっぱり楽し
いんです。これからは練習を
続けて、できたらサッカー選
手になりたいです」と藤武和
希さんが元気に話してくれた
ように、多くの子どもたちが
プロのサッカー選手になるこ
とを夢みて日々練習を重ねて
います。「サッカーが大好き
だからつらいことはない」と、
子どもたちからは心の底から
純粋にサッカーを楽しんでい
る様子が伝わってきました。



試合を終え応援席に駆け寄る那珂FC新 6 年生
チームの皆さん

「那珂FCのみんなはサッ
カーが大好きで、本場に練習
熱心です。チームワークが良
く、試合となると勝負強さを
発揮できるのもこのチームの
特長ですね。ここ那珂市で、
子どもたちが全国大会を目指
して練習に取り組んでいるこ
と自体にとっても夢があるこ
とと思っています。子どもたち
はさらに大きな希望を持って
もらえたらうれしいですね」
そう話してくれた監督とコー
チは、子どもたちの将来を見
据えた指導を続けていきま
す。そして、那珂FCの子ど
もたちはそれぞれが抱く夢に
向ってこれからも監督、コー
チの下、練習を重ねていきま
す。

古 ふるさとのまち 里

私の古里は青森県南津軽郡尾上町です。青森は、名所や見所がたくさんあります。また、三方が海に面した県なので、海の幸は格別です。子どもの頃、よくホヤ・ナマコ、ホタテなどがごはんのおかずに出てきたのを思い出します。

舞台にした歌はありますが、青森は演歌の宝庫と自負しております。

山といえは八甲田、岩木山、そして世界遺産の白神山がそびえ、花といえは弘前公園の桜の花、りんごの花、桃の花、梨の花と、4・5月の津軽は一面がお花畑に化します。弘前城公園のお堀に桜の花が散り、水面を花で埋めつくした様がまた言葉では言い表せない美しさです。この時とばかりに重箱に美味しい料理を詰めて観桜会へと皆と出かけたものです。幼かった私は、親からもらった50円を握り締め、出店に並ぶのがとても楽しみでした。

青森の夏は、ねふた祭で熱



【俳句】あせび句会 小橋末吉選

風紋の固く締まりし冬の浜
枯葎の沼のひろがり動かざる
寒梅や回廊渡る僧の鉦
寒稽古気合一声武道館
軽快に鉛を切る音初詣
耐えぬいて生きるよろこび寒椿
年用意捨てるものより始まりぬ
撮る人がもつとも笑ひ初写真
幸せは心の思ひ梅匂ふ
陽を抱いて向ひの軒下干大根
初御空形なきもの光り合ふ
風や築三十年の軋みきく
冬暖し椎茸むくむく太りけり

飯島京子 大森満 雨宮文枝 海後甫 宇佐美和子 高野祝子 袴塚和子 浅野とし子 藤岡みち子 會澤ちい子 山澤良子 益子春子 武藤やよひ

【短歌】白鳥短歌会

白菜の甘みも増して漬物の味を賞めつつ友と茶を飲む
病室の冬日に友の熟睡を覗きしままに帰り来たりぬ
霜除けの数多の葉の傭兵にこの暖冬に託し顔見す
寒風に身をゆだねつつ帰化草はあらん限りの穂わたを散らす
「このご縁今生最後と思ふべし」往きて生く往生の法話に集ふ
交差点に黄色い帽子見送れば犬に声掛け登校急ぐ見

井坂光位 大森満 加藤要 草野豊 中井胤文 中崎美登利

第25回

思い出の「春の弘前の桜」 「夏のねふたの夜」

青森県平川市
(合併前 南津軽郡尾上町)



佐藤博行さん／平野

く盛り上がります。祭は8月1日から7日間行われます。私の一番のオススメは、弘前、黒石、平賀、市のねふたです。訪れたかた誰もが感動しますよ。合同運行日は80台位参加し、町を練り歩きます。それは勇壮で躍動感に溢れていきます。私は今でもねふたの笛や太鼓ができます。夏が来ると、幼い頃体にしみついたお囃子の音色が甦ってくるようです。

す。その他、温泉や有名人、三味線、マゲロ、明治のモダンな洋館などまだまだ、津軽を語り尽くせません。

茨城に来て34年。久慈浜の友人たちに神輿の楽しさ、詩吟の面白さも教わりました。平野に移り住み、地域の人たちにも恵まれ大変幸せな日々を過ごしています。「ハピネス」が今の私を表わす言葉でしょうか。

青森県



■ふるさと一口メモ

平川市は、青森県南部、津軽平野の南端に位置する。平成18年1月1日、尾上町・平賀町・碓ヶ関村の2町1村が合併し平川市が誕生した。名所では明治の三名園の一つに数えらる「盛美園」、佐々木・さびが漂う「清藤氏書院庭園」が有名。津軽では、どの地域でも行われる「ねふた祭り」。平川のねふたはテンポ良く、踊りも取り入れ、華やかなことが特徴。人口約3万5,000人。

毎日楽しく過ごしています

本気になるきっかけはジブリ映画「耳をすませば」でした。主人公の父親が司書で、私も図書館の司書になれたらいいなあ、と思っていました。この道を進もうと決めています。たが、実際は試験に何度も落ちたり、違う職に就いていたり、いろいろありました。しかし、ようやく自分の故郷の市立図書館で勤めることができ、願いがかなって毎日とても楽しく過ごしています。しかも、那珂市で初めての図書館でしたので、「勤めてから職場の先輩に仕事を引き継いで覚えていく」ではなく、「一からみんなで決めていく。作り上げていく」という土台を作る場面に参加できたので、とても貴重な体験をさせていただきました。

開館して約半年。まだまだ大なり小なり問題はありますが、みんなで力を合わせながら図書館を支えていくのが当面の私の目標です。



鈴木敦子さん
菅谷 25歳

ぼくとわたしの美術館



菅谷西幼稚園
はすだたけるくん(5歳)

だいすきなともだちのえをかきました。いつまでもなかよしでいようね。



ゆたか保育園
ねもとあいちゃん
(5歳)

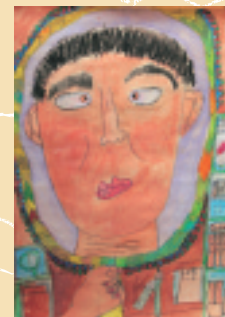
なわとび100かいとぶのをめざして、おにわでみんなががんばっているよ。



本米崎小学校 2年 武藤真由子さん



本米崎小学校 3年 後藤博和さん



本米崎小学校 5年 大谷耕平さん



表紙の裏側

●先生 みんな ありがとう！希望を持って新たな旅立ちを

すっきり晴れ渡った空の下、市立幼稚園で3月16日、卒園式が行われました。菅谷幼稚園でも79人の子どもたちが卒園を迎え、お父さんお母さんの見守り中、助川みち子園長先生から修了証が授与されました。先

生や友達との別れの寂しさをこらえながらも、晴れ晴れとした笑顔を見せる子どもたち。その表情は幼稚園での成長と自信に満ちていました。子どもたちはそれぞれの学び舎を巣立ち、大きく羽ばたいていきます。

